



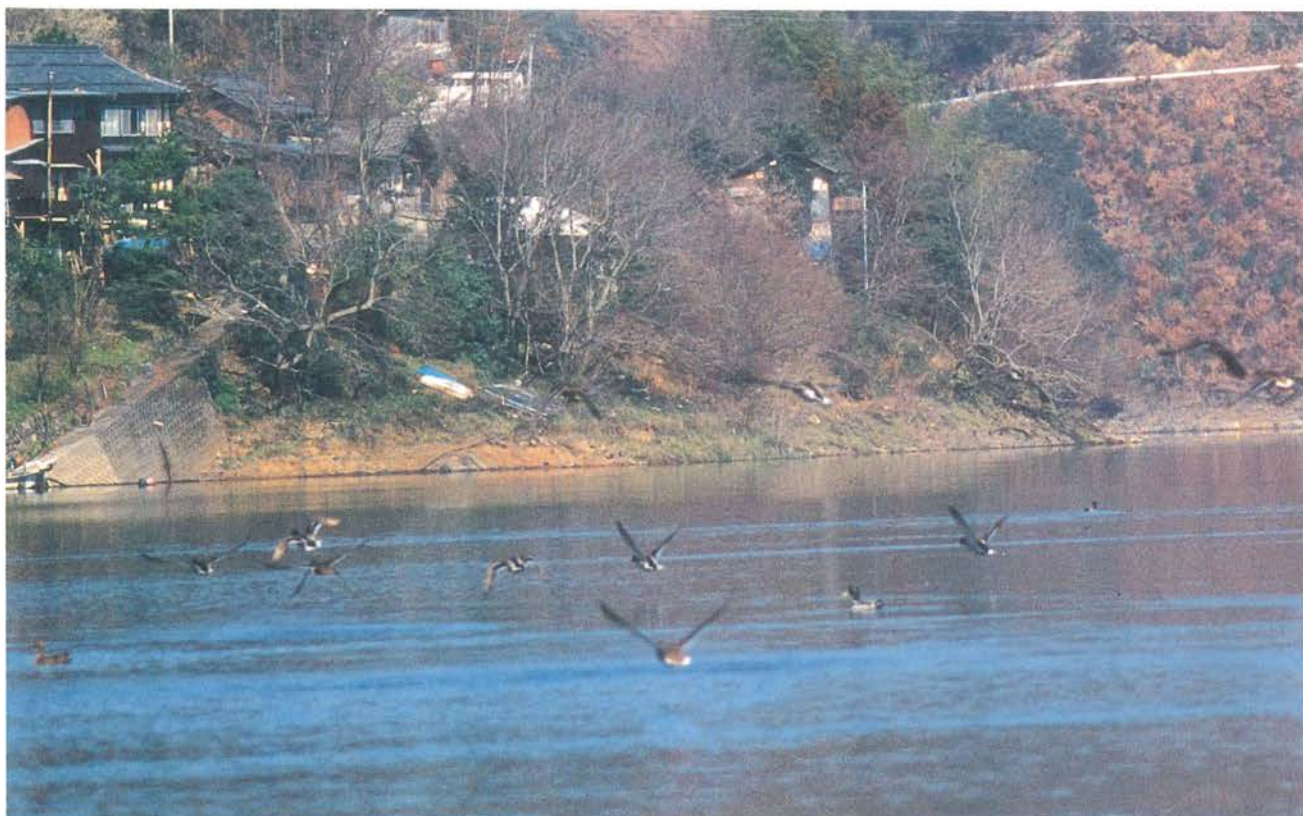
わき上がる 風でロマンの 町づくり

広報

肱川

1993 1 月

No. 118



渡り鳥の 楽園に 鹿野川湖

鴨やおしどりが毎年数千羽飛来することでも知られる鹿野川湖。今年もこれらの渡り鳥が湖水面を泳いだり、飛び廻ったりしています。おしどりは全国に九千羽余りが生息していると言われていますが、この内の三分の一にあたる三千羽が年によっては飛来してきます。さて今年は何年です。

町では創立五十周年記念事業として、道野尾福祉ゾーンや風の博物館の施設が完成し、オープン予定です。今年も大いに飛躍することが期待されています。

今月号の主な内容

＝町報＝

- ◆12月定例町議会……………2
- ◆新しい町創造(住みたい町をつくる)……6
- ◆町長選挙(投票日2月21日)……7
- ◆町創立50周年特集(50年の移り変わり)…8
- ◆社協だより……………15
- ◆お知らせ……………26

＝農林だより＝

- ◆農林会館両組合長新年のあいさつ…16

- ◆アメリカ・ECの農業交渉……17
- ◆今月の農作業……………19

＝商工わかみ＝

- ◆新春座談会……………20
- ◆ふるさと回想記……………23

＝公民館報＝

- ◆手作りパン教室に参加して……24
- ◆休日の過ごし方……………25

町民のうごき

人口 3,464人 (-3)
 男 1,679人 (+1)
 女 1,785人 (-4)

世帯数 997 幕 (±0)

平成4年12月31日現在

平成4年度一般会計の総額 46億2,800万円に

12月定例議会で2億円余補正

十二月定例町議会は、十二月二十一日、二十二日の両日開かれ、町長から提出された九件の議案及び議員から提出された二件を原案どおり可決すると共に、九月定例会において継続審査となっていた請願をみなす採択とされました。

今回議決されたものは、町議会議員及び町長選挙におけるポスター提示場の設置に関する条例の制定、職員給与条例の一部改正、町過疎、辺地計画の変更工事請負契約二件、一般会計、特別会計(二件)の補正予算等です。

尚、一般質問は、三人の議員から九項目にわたり行われましたが、肱川中学校三年生(二十三人)が勉強のため傍聴いたしました。

一般質問

◎小規模基盤整備について

農業は、林業と並んで肱川町の基幹産業であります。現在非常に厳しい状況下にあります。そうした中で、昭和五十一年度より町単独事業として実施されている小規模基盤整備事業は時宜を得たものであり、効果も大であります。今後においても予算規模を大きくして実施されるかどうかと思うが、町長の考

えをお伺いします。

〔町長〕農林業は、町の基幹産業であります。時代に即した手法、経営で考えていかなければならないと考えておりますが、何といいたしても食物は土から生産される訳です。土地基盤生産基盤が第一条件であることは自明のことです。

町内各地で既に二六六ヘクタール余の整備を実施して参りました。又、町単独小規模基盤整備事業についても一〇四件の整備をしてきているところであります。

今後共、ご意見の主旨で対応して参りたいと思っておりますが、意欲プラス実行イコール所得向上のようなものであつてほしいと思っております。そのようなものについては、積極的に補正(予算)を組むなど措置を講じて、生産者の希望に応えたいと思っております。

◎鹿野川湖ボートコースの改善について

鹿野川湖において毎年数回にわたりボートレース大会が開催されることは、地元商店街及び旅館、飲食業者にとり大きな恩恵を受けており大変有り難いことだと思っております。

しかし、この度柳谷村では一〇〇メートル三レーンのコー

スが出来、誘致にも熱心だと聞きますが、町長は聞いておられるのか。又、そういう状況にあるので鹿野川湖のボート施設について早急に検討して、一時も早く施設の充実を図るべきだと思っております。町長の考えをお伺いします。なお、警察署からボート関係者の道路使用について、注意があったと聞きますが、そのことについてもお伺いします。

〔町長〕ご質問の柳谷村のコースは、夏期合宿、練習などに利用出来るような状況です。公認コースは無理であり、漕艇協会へもそのような希望は出ていないようですし、協会としてもその考えはないようです。

しかし、それはそれとして、鹿野川湖コースの充実が永年の念願であり、私の念頭を去らないひとつであります。県でもその辺の事情は良く承知し、配慮もしていただいておりますが、やるとするならば出来るだけ立派なものと思えます。河川川ダムの問題があります。そういうことで暫く推移を見る必要があるかどうかと考えております。

次に、交通安全協会、警察から要請のあった道路上でボート調整などについては、山際の東氏の土地を購入しましたので、その地内にあるダム管理事務所倉庫の取り除きを県建設部へ申し入れている訳ですが、二棟

風信

初明り

村の真中に宮の杜

寂然不動 培心長寿

新年の多幸と町の発展祈る。原稿を書いている今朝の新聞には皇太子妃決定のニュースが報じられている。昨年は当町でも結婚式が多かった。それらの方々には特に感慨新たな正月であつたらう。結婚は人生の出発、公民館結婚式誓詞にある如く社会の一単位と位置づけられる。思うに学生の時などは人生という言葉はそぐわぬ。また如何に賢人でも首陽山に陰棲して人生とは言えぬ。結婚すれば子供が生まれる。人生は継承される。だが生活白書は出生率一、五三人の数字を示し、人口減少を指摘している。過疎化とともに将来が怖い。年末に瓜哇団地へ初の移住入居あり正山小の生徒が三名増えた。新規就農定住、結婚、Uターン、いろいろなことで増えて欲しい。結婚は人生の、正月はトシの始まり。今年も当町五十年、飛躍の年に。カットは雪村「呂洞賓図」。

「人生」の文字を
「人ト生キル」と
読みたい

(町長)



のうち古い方については取り除きが出来るものと思っております。そうなりますと若干スペースが出来ますので、幾分改善が出来るところかと思っております。

◎河川の護岸工事の工法について

現在の河川工事は、コンクリートで固める工法が取られておりますが、私はこの問題については、昭和五十八年から三回にわたって質問しておりますが、その後改善されたようには思いません。魚類の生息には大変不適当であり、今後は野面石などを利用するなどして『ふるさとの小川』にふさわしい工法に変えられるよう努力されてはどうかと思いますが、町長の考えをお伺いします。

〔町長〕このことについては、地域の実情を考慮し、いろいろ工夫しながら県建設部の方で実施してもらっている訳ですが、今日までご意見のように、コンクリートで固める工法がとられてきている訳ですが、次第に自然環境の問題がクローズアップされると共に、河川護岸についてもそういうことが検討されておる訳であります。仲々ひとつの考え方だけで物事を進める訳にはいかない訳でして、現況そういう方向に向かいつつあると

いうふうなことでして、自然景観魚類の生息のため、深瀬温泉付近の護岸工事でも魚巢ボックス工法を約二〇メートルの間実施してもらっており、そういう方向に向かっているということでご理解いただきたいと思います。

野面石の工法については、現時点では石の供給不足あるいは緩傾斜で工事しなければならぬので用地買収が余分にいろいろあるようです。

しかし、多自然護岸が叫ばれている今日、計画に当たっては、周辺や町の開発計画等も考慮してもらい、魚類及び生物に優しい工法を採用していただくよう又、潤いのある町づくりが出来よう県当局へも協議しながら進めていきたいと考えているところであります。

◎河辺川ダム建設について

河辺川ダムについては、建設受入れから九ヶ月を経ております。その間、町始め関係機関においては着実に業務を進められているものと思いますが、次の三点についてお伺いします。
①、ダム基本計画は、今年度末までに建設省において策定されること聞いておりますが、この基本計画は肱川町の振興に大きく関わることであり、当然に町の意向が盛り込まな

ければならないものと思っておりますが、町としては、どの程度関わりをもっているのか、又、作業はどの程度進行しているのか。
②、地権者協議会の設置は急ぐと聞いていたが、どのように進められているのか。又、設置の目途はどうか。
③、県道北平大洲線の付替道路のルート設定についてどの程度進み、何時頃の発表となるか。

〔町長〕ダム基本計画といいますのは、建設の目的、位置及び名称、規模及び型式、ダム使用権の設定予定者、建設に要する費用及びその負担に関する事項等を定めるものであります。又この基本計画は、関係都道府県の意見を聞いて策定されることになっておりまして、ダム建設の基本となる事項を確定する重要な手続きとされているところであります。策定に当たって手続上は水源地域の市町村への協議を求めることになっておりません。

しかし、肱川町は計画策定前の実施計画調査の段階で建設省からその都度説明も受け、要望すべきは要望しているところでありまして、例えば、ダムの名称変更についてもそのひとつであります。策定作業の進行状況については多少遅れが生じる場合

もあると聞いております。次の地権者協議会の設置ですが、ダム建設を受入れました今日の段階で何よりも優先して、出来る限り早い時期に水没関係者の方々に将来の再建計画が立てられる対策を講じる必要があると考えております。このようなことから地権者協議会の設置について、関係地域の皆さんにお願いをしているところであります。現在この地権者協議会については、地域での協議の中で、ダムサイトから上流の直接関係者をもって設置する。又、現在ある組織内部に組織する。この2点について確認されており、今後この組織内部の体制について協議されるものと承知しております。設置の目途については、今の段階では明確に申し上げられませんが、一日も早くこの問題に取り組める形を作る必要があり、今後共地域でのご協力、関係者のご協力をお願い申し上げたいと思っております。

次に、県道北平大洲線の付替県道のルート設定であります。この問題はダム基本計画策定後に策定される水源地域対策の基本となる重要課題でありますので、ダム基本計画策定と並行して検討をし、設定をしていく必要がある課題であります。設定の手順としては、特に鹿野川地区において、地形的な問

題や地域振興に関する様々な課題がありますので、先ず、前段階として、地域住民の皆さんの意見や要望を十分に汲み上げていきたいと思っております。そして、それらの意見を踏まえて建設省・県・町の間で設定案を作り、地域へ提示することにしております。

現在、町としましては、その前段の地域の意見を聞くこととし、組織へ検討をお願いしているところでありまして、その状況について結論が出るなり、見通しが立って参りますと、早速に町としては取り組みたいと思っておりますが、地域の意向を充分汲んだ内容としていかなければなりませんので、その段階に時間をかけているところであります。

◎将来の観光について

全国各地で観光開発、リゾート開発が行われ、当町でも丸山公園を中心として様々な観光開発がなされております。県指定の公園でもあり、将来ダムも二ヶ所となり、町の中心地でもあるので観光の拠点としては適地だと思っております。将来の管理体制・町民へのメリット・個性などを考えると、現在のように単に物を造るだけでは個性ある公園にはならないのではないかと思います。そこで次の三点について



肱川の中心観光ゾーンに(大駄馬)

「町長」観光はいろんな意味で非常に重要な課題であると私は思っており、そういうことでいろんな施策も進めておる訳です。管理体制についてですが、こ

意見にもありましたようにいろんな施設を大駄場に整備して、

第三点の目玉、個性化ということですが、新しい町創造計画でも示しておりますとおり自然保養の町であり、温泉の町、ダムの花の町このように他に誇り得るものがあると思っております。それに自然エネルギーの町を新たに加えたというのが現在の考え方です。そういうことを複合して町の個性づくりにより力を入れたいと思っております。風の博物館等も他に類を見ないのでありますし、自然エネルギーと他の特徴を

町創造計画でも示しておりますとおり自然保養の町であり、温泉の町、ダムの花の町このように他に誇り得るものがあると思っております。それに自然エネルギーの町を新たに加えたというのが現在の考え方です。そういうことを複合して町の個性づくりにより力を入れたいと思っております。風の博物館等も他に類を見ないのでありますし、自然エネルギーと他の特徴を

複合しまして個性的公園として参りたいと思っております。第二点の町民との関連ですが観光施設は単に外部との関連だけでなく考えている訳ではありません。町民の誇りであり、自分自身の憩い、安らぎの場であり、文化創造に結びつくものでありたいと思っております。ですから、町民各位におかれても、この施設を活用していく工夫や努力をお願いしたいと思っております。

「町長」風おこし運動は心の風おこしから始めておる訳ですが、派手に実績が目につくとかどうかではなく、非常に難しい面がある訳ですけれども、成果は上がってきていると思っておりますし、そのソフト的な風おこしの延長が現在進めておりますハード事業に繋がっている

他町村からも注目された風おこし運動も早六年を経過しようとしています。その間町では風おこし対策室の設置を始め、種々の大会開催、数々の標語の作成等いろいろ進めてこられ、町長は何とかして、町民自らのやる気の風をおこし、皆んなで活力ある町をつくりたいとの気持ちで努力されてきたと思っておりますがしかし、この苦心の風おこし運動も町民から見ればあまり成果が上がっていないかのではないかとと思っております。又、ひじかわおこし研究会、風の学校、新しい町創造会議は、今ではあまり活動されていないのではないかと思

「町長」風おこし運動は心の風おこしから始めておる訳ですが、派手に実績が目につくとかどうかではなく、非常に難しい面がある訳ですけれども、成果は上がってきていると思っておりますし、そのソフト的な風おこしの延長が現在進めておりますハード事業に繋がっている

と思っております。又、人材育成事業でも海外・国内・県内研修を含めまして四十三名を送り出してあります。地域創造の事業補助についても地域で効果ある使用もしていただいておりますし、運動の成果は長期的に評価しながら考えていかなければならないと思っておりますし、住みたい町づくりに繋がっていくものと確信いたしております。私は、風おこし運動は肱川町の歴史に残るものだと思っております。将来においても仲々住民の皆さんに対する呼びかけの方法、手段こういったものは難しい訳です。この運動が皆さんのご協力でこのように進んでおりますので中途半端に終わらさなければ誠に残念であり、将来再びそういう呼びかけは出来ないことになりました。ですからこの運動を、ああいう時代もあつたと皆さんから言っていただけるものにしたいたいと思っております。風の学校は、入っていたいた方に申し上げておりますが誰かが何かを教える学校ではなく、皆さんが研究をしたり、事業をしたり、何かをやるうと自分の課題をもって入ってもらい、その課題について町はどれだけご支援できるかそういう学校だと申し上げております。それなりに事業に結びつけて、自己目的

を達成されている方もある訳です。そういうことでご理解をいただきたいと思います。ひじかわおこし研究会については、現在停滞いたしておりますが、新しい町創造計画、五〇周年記念事業の方へ勢力が向いておりました、自然こちらはおろそかになるという面もある訳です。こちらが盛り上がり、こちらがある程度使命を果たすというようなこともあるうかと思っております。ひとつのことが形どおりにいくことが必ずしも風おこし運動がうまくいっているとも言えないような面もあるし、いろんなことが、いろんな心の盛り上がりによって、いろんな変化の中で、何らかの形で脈々と続いていくというふうなことでありたいと思っております。

◎河辺川ダム建設に伴う水源地域指定範囲の拡大について

この問題については、ダム受け入れ前より国土庁へ問い合わせたり、又、県へも要望しているところでありますが、今年三月ダム受入れ直前の回答は、「範囲の拡大については全国的な問題として国に対し要望しているところであるが、肱川町の特殊性を充分理解し、今後共建設省と共に積極的に国へ働きかける。」というものでした。更に十月町長と共に我々も国

会議員へも陳情した訳ですが、その後の結果がどうなっているのか町長にお伺いします。

〔町長〕この問題はご意見にもありましたように全国的な問題として要望が上がっておる訳です。河辺川ダムにつきましても是非拡大をお願いしたいと思っております。

ただ、この問題は、ダム建設の手順を考慮して運動する必要がありますかと思えます。そして又、肱川町に二つのダムが出来るといふような心情的な要望だけでは説得力が弱い訳でして、今後地域整備振興計画策定の段階で、土捨て場の問題ですが、工事用道路など具体的な問題、そして又、鹿野川ダム、河辺川ダムの相関関係など事実を踏まえた問題提起の中で要望をしていく必要があるかと思っております。

いずれにしても、建設省県でも充分承知していただいておりますので連携の中で指導をいただきながら取り組みをして参りたいと思っております。

◎飲雑用水の確保について

町内には飲用水に不自由をきたしている住民がまだ各地に見受けられますが、営農飲雑用水は、われわれ住民生活にとり不可欠なものであります。

ダム建設、分水問題で重大な局面を迎えている当町においては、今こそ町内の実情を調査し水源の確保や飲用水施設、防火用水施設整備など充分な援助、配慮が必要であると考えますが町長の所見をお伺いします。

〔町長〕新しい町創造計画の中にも、住みたい町、定住条件の整った町づくりのために、水道の整備を取り上げておる訳です。水道は住民の健康で文化的な生活を営むために欠くことのできない施設であります。現在肱川町の水道普及率は約七十%であります。町内全域に水の安定供給を図るため努力して参る所存であります。ご質問の水確保については、平成五年度に町内の実情を調査したいと考えております。当面は名荷谷簡水を利用している以外の地区を対象に調査、検討したいと考えております。関係地区においても水源の確保についてご協力をお願いしたいと思っております。

尚、本年度から大谷地区について営農飲雑用水施設整備事業を進めており、水の問題について調査研究し、可能な方法を見出し、解決を図っていく努力をしたいと思っております。

◎体育館など教育施設の早期完成について

学校視察等で見ても教育施設は大幅整っており、特に中学校のコンピュータ室などは時代にマッチした施設であり、教育向上に期待するところであります。

しかし、学校生活や健康づくりはやり直しがきかない訳でして、又、子供にも悔いのない学校生活を送らせるために、今要望・計画中のプール・体育館又、公民館施設等は早急に完成をさせて、万全の策が必要かと思えますが町長の見解をお伺いします。

〔町長〕早期に完成したいのは山々ですが、いろいろなことをやっておる訳でして、学校施設につきましては、計画的に取り組みをして来ているのはご承知のとおりであります。平成五年度には大谷小の屋体について準備を進めております。そういうことで、中野小、正山小そして又、新たにプールの問題でありますが、肱中も年数が経つて参りますと又出てくるというふうなことでありますし、岩谷小の問題も又、ダム問題に関連して出てこようかと思っておりますが、現在は整備計画に従って進めているところであります。

議決した議案

◎肱川町の議会の議員及び長の選挙におけるポスター掲示場の設置に関する条例の制定について

議会議員及び町長の選挙においても、ポスター掲示場を設置することとした。今回の町長選挙から適用される。

◎職員の給与に関する条例の一部改正について
扶養手当、通勤手当、住居手当、宿日直手当、給料表等が改正された。

◎肱川町過疎地域活性化計画の変更について
鹿鳴園テニス夜間照明施設整備、農村体験宿泊施設整備、農林道、町道整備等が追加された。

◎肱川町辺地総合整備計画の変更について
高齢者生活福祉センター、保育所、農林道の整備等が追加された。

◎工事請負契約の締結について
①肱川町風の博物館新築工事
相手方 飛鳥・肱川共同企業体
工事費 五億九、七四〇万円

②敷水地区道路改良工事
相手方 飛鳥・肱川共同企業体
工事費 二億三、八九六万円

相手方 耐震キングハウス

◎平成四年度肱川町一般会計補正予算(第五号)
人件費一、九五九万円、県道河川工事負担金七、二七七万円、災害復旧費四、二九三万円等、二億一、六〇〇万円を追加し、総額四六億二、八〇〇万円とした。

◎平成四年度肱川町国民健康保険特別会計補正予算(第二号)
一、一〇〇万円を追加し、総額二億九、四四三万円とした。

◎平成四年度肱川町簡易水道特別会計補正予算(第二号)
一、二九三万九千円を追加し、総額一億、一七六万五千円とした。

◎「人工透析患者通院費助成」を要望する陳情書について
新年度から町において助成することが決まったので「みなし採択」とすることとした。

◎意見書
次の二件が議決され、それぞれ関係機関へ送付することとした。
①米の市場開放阻止等に関する意見書
②道路整備特定財源拡充に関する意見書

新しい町創造を

めざして

(8)

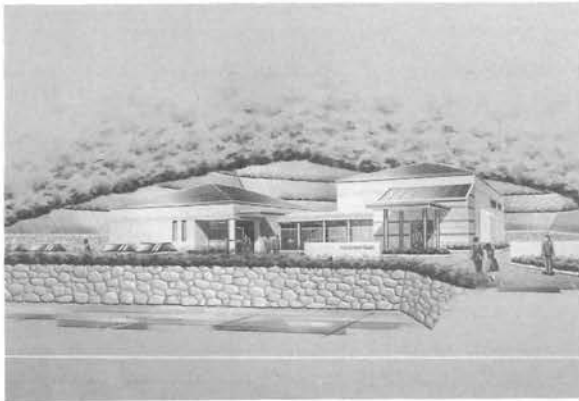
「住みたい町をつくる」

今回は、住みたい町づくりの中で、墓地・斎場の整備、保健医療、福祉について考えます。

町の高齢者人口は年々増加し人口比は約二十四％です。住民一人ひとりが福祉に対する理解と認識がなくては、健康福祉の町づくりは進みません。

墓地・斎場の整備

町の墓地形態は、各地区に分



斎場の完成予想図

散し個々が管理しておるところが多く、近年は核家族化などにより墓地を持たない世帯があります。自分の土地だからと墓地を新設したりする例はないでしようか。

『桂が丘』に完成している町営墓地の残区画が十六あり個人墓地設置の正しい指導啓発と併せて町営墓地の売却を進めます。

希望者は役場へご相談ください。

現在の火葬場は老朽化が進み臭煙処理・トイレ・休憩所といったものがなく不便をかこっており整備更新が急務です。

従来の火葬場という暗いイメージをなくし、施設周辺の修景を考慮

保健・医療

した、近代的な美しい斎場建設を進めます。地域の協力をお願いします。

健康で明るい生活を営むためには、地域に密着した保健活動の充実を図ることが大切です。

保健所や医療機関との連携を深め、保健センターを拠点として、各種健康診断や健康相談を実施し、自主的な健康管理に対する意識の高揚を図ります。

又、保健婦による家庭訪問指導も強化し、家庭や地域ぐるみで、自分の健康は自分で守るという自覚のもとに、生涯保健体制をつくりまします。

それによって、診療費の抑制、将来の成人病予防、老人病対策、寝たきり老人の予防対策を徹底していきます。

食生活の改善指導、健康講話の開設、健康体操の普及指導、健康隣り組の活動推進、学校における疾病予防教育、成人病検診の実施などを重点に進めます。

福祉

町の地域福祉は、社会福祉協

議会と民生児童委員が中心となって、各種団体と連携しながら住民が地域の中で生き甲斐をもって生活のできる明るい町づくりを目標に、ひとにやさしい福祉を進めています。

近年、社会生活の変化から若い母親の就業が増え、二、三才児の保育が必要となってきたておられます。

安心して就業してもらうため、道野尾に保育所を新設します。

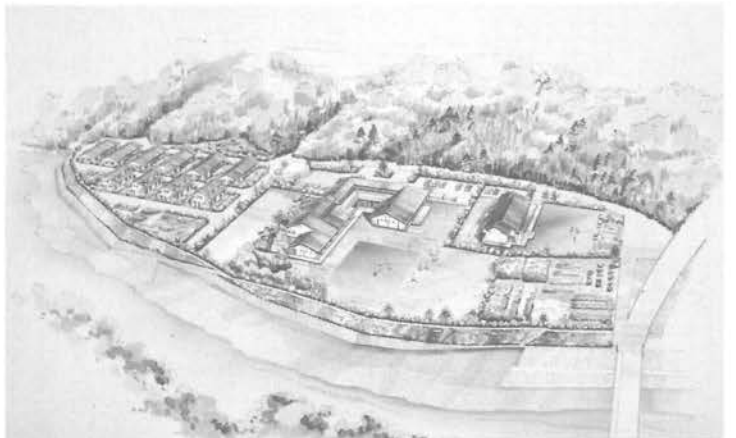
母子福祉について、さまざまな社会環境の変化の中で、母子家庭は増加の傾向にあります。

社会的、経済的に不安定におかれがちな母子家庭は、精神的負担も大きくなりがちです。

母子福祉相談事業の実施や、母子福祉団体の活動支援を行います。

心身障害者(児)の福祉については、町の身体障害者手帳保持者は、現在一六〇人ですが、障害者(児)の自立更生をめざして、相談活動や各種給付、保障制度の指導徹底などきめ細かい保護を図ります。

老人福祉は高齢者社会を迎え福祉行政の最重要課題といえま



福祉センターは高齢者対策の中核施設です

す。要保護老人の介護の問題、独居老人、老人医療の問題、健康老人の生き甲斐対策など、積極的な対応を図っていきます。

高齢者の集合住宅の建設、老人クラブの充実、愛の一声運動、ボランティア活動、独居老人世帯への給食サービスなど、本年中にオープンした老人福祉センターを中心にして、真の生き甲斐対策を進めます。

次回は、教育文化の町づくりについて考えていきます。

町長選挙

みんなで明るく正しい選挙

投票日は2月21日(日)です

立候補者

- ◇立候補の届出期間
 - 立候補の受付は2月16日の1日だけです。(午前8時30分から午後5時まで)
 - 立候補予定者説明会(午後1時30分から)
- ◇選挙運動期間
 - 町長選の運動期間は2月16日から2月20日の5日間です。
 - 詳しくは町選挙管理委員会(34-2311)へ

投票者

- 2月21日は肱川町長選挙の投票日です。この選挙は皆さんの願いを町政に反映する最も身近な選挙です。これからの町政を任せる人を選ぶにあたり、自覚と良識のある一票を投じましょう。
- ◇投票できる人
 - 昭和48年2月22日以前に生まれた人で平成4年11月15日以前から引き続いて肱川町に住んでいる人
- ◇不在者投票期間 2月16日～20日
- ◇選挙人名簿の縦覧 2月16日・17日

成人おめでとうございます

二十歳からスタート！国民年金

一月十五日は成人の日、大人の仲間入りをされる皆さん成人おめでとうございます。

皆さんは、二十歳になって何を始められますか。

晴れて大人の仲間入りをされた皆さんには、選挙権などさまざまな権利とともに義務も生じることになります。国民年金に加入し、保険料を納めることも大切な義務のひとつです。

国民年金は、皆さんをはじめ若い世代が保険料を納めることによって、お年寄りの年金を支え、そして、皆さんが年を取ったときには、次の世代に支えてもらうという「世代と世代の助け合い」を基本に成り立っています。

二十歳になったばかりの皆さんは「年金なんて、まだ遠い将来のこと」と感じられるでしょうが、ちょっと待ってください。よく考えてみましょう。

今や人生八十年時代、高齢化が進む現在、老後問題は深刻です。

もし、年金を受けられなかったらどうしますか。子供や孫が自分の面倒を見てくれるという

保証はありません。実際、ひとり暮らしの老人の数は年々急増しています。

ですから、この長い老後生きがいのある豊かなものにするために、若いときからの準備が必要と言えます。人は誰でも年をとります。「備えあれば憂いなし」というように、その時になって慌てぬよう若いときから準備しておきましょう。

戦後強制抑留者の皆さんへ

請求はお済みですか

戦後、旧ソ連邦またはモンゴル国の地域に強制抑留された方、またはそのご遺族に、内閣総理大臣名の慰労品(書状・銀杯)を贈呈しております。このうち、年金恩給や公務員の共済年金などを受給されていない方には、併せて慰労金10万円が支給されます。請求期限が平成5年3月31日までと迫っていますので、お早めにご請求ください！

●請求・お問い合わせ先●

平和祈念事業特別基金 業務第2課
〒112東京都文京区大塚5-3-13
☎03-3945-4703・4707

なお、請求書類は都道府県・市区町村の窓口にも置いてあります。

〔町創立50周年特集1〕

五十年の移り変わり

第二次世界大戦の最中、昭和十八年四月二十九日河辺村・宇和川村・大谷村の三村が合併して肱川町が誕生しました。そして今年満五十年を迎えます。

町では創立五十周年を記念して、新しい町創造を目指し羽ばたく記念の年とするため、各種の事業を行います。

広報活動としては、特集記事を年四回掲載することになりました。第一回は昨年金婚式を迎えられた農家の方に、当時の様子を語っていただき、暮らしの移り変わりを見ることにしました。

この記事が五十年間を振り返って見る機会になれば幸いです。

一世帯五・一人から三・五人に

合併当時の世帯数は千六百三十八世帯、人口が八千三百六十七人でしたが、現在は過疎化が一段と進み、平成五年一月一日には世帯数が九百九十七世帯、人口が三千四百六十四人にまで減少しています。一世帯当りの人数も五・一人から三・五となり、核家族化が進む一方、若者が都会に流出し、高齢者の割合(六十五才以上)が二五・一パー

セントとなり、高齢者社会を迎えています。

二十一歳で結婚子供は四人

当時は夫が二十六歳、妻が二十一歳程度で結婚し、子供が四人程度ではなかったらうかと話されています。現在は晩婚化が定着し、全国の平均では夫が二十八・四歳、妻が二十五・九歳、子供が一・五三人です。

当町でも子供の減少とあわせて後継者の嫁不足が大きな問題となっています。

子供を出産するときは、妊婦が産気づくとあわてて産婆さんと呼びに走り、急いで産湯を大釜で沸かすという状況だったそうです。現在は病院か産婦人科医院で出産するようになっています。

育児は

おじいちゃんおばあちゃん

小学校に入学するまでは、各家庭のおじいちゃん、おばあちゃんが育児にあたっていましたが、昭和三十年以後徐々に保育園にそして幼稚園に通園するようになり、現在は五・六歳児は全員が幼稚園に通っています。

主食は麦めしおやつは芋

麦めしが主食であったが、山間部に入るほどトウキビめしの回数が多く、米のめしは何かの行事時に食べる程度でした。

当時のおやつはさつま芋でした。また芋は麦めしの中にも切り込んで食べました。冬には、雑穀をもちやかきもちに加工しても食べていました。

農作物の移り変わり

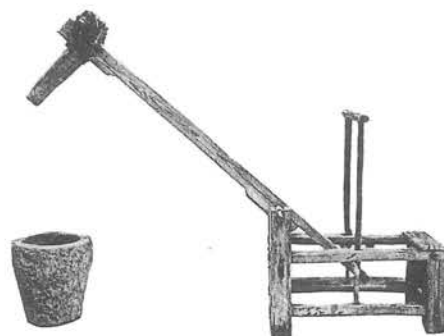
取材に協力していただいた農家では、合併当時は水稲、麦、小麦、とうもろこし、大豆、さつま芋、粟、タカキビ、ソバ、

小豆、コキビ、野菜等を栽培する一方養蚕を行っていたそうです。この内米とさつま芋は供出していました。ソバや粟は主に山林で(焼畑農業)、タカキビは畑の隅で、大豆は田んぼの畦で栽培していたそうです。

それでは当時から肱川町の農作物はどのように変化していったのでしょうか。

(表-1) 肱川町の農産物の推移 肱川町

Table with 7 columns (Year: 昭和18年, 昭和26年, 昭和31年, 昭和45年, 昭和55年, 平成3年) and 20 rows (Crop types: 米, 麦, とうもろこし, 大豆, 小豆, さつまいも, 馬鈴薯, こんにゃく, 栗, 柿, ぶどう, はぜ, まゆ, たばこ, 乳牛, 肉牛, ゆず, たけのこ, きゅうり, フキ, ワラビ)



櫓と石臼 米を搗き、麦を搗き、みんなが生活していくために、一家に一台なくてはならない道具のひとつであった



コが三椏

す。しかし今でも重要な農作物の一つとなつています。そして現在量は質へと変わり、おいしいお米が栽培されるようになりました。

とうもろこし、小豆、さつまい、馬鈴薯、こんにやくといった作物は、合併当時には大切な食料であったが盛んに栽培されていきましたが、現在では栽培している農家は少なくなりました。

粟について見ると農協で昭和二十三年から始まった共同販売を契機に増え続け、昭和五十二年の七百三十トン(栽培面積四百一四ヘクタール)をピークにその後減少し、平成三年には、二百二十トン(栽培面積三百六十五ヘクタール)の生産量となりました。

和紙の原料となる楮・三椏、

ゆずやきゅうりは最近特に栽培が盛んになり今では農家の大きな収入となっています。

豚は戦後飼育が始められ、昭和二十三年には五十四頭、その後一時増加していますが、昭和四十年には十五頭に減少、その後再び増加し、昭和五十五年には千三百五十頭、平成三年には再び三百五十に減少と、増減を繰り返しています。

めん羊、山羊等も戦後飼育が始まりましたが、昭和三十五年(めん羊百二十八頭、山羊百五十七頭)をピークにその後は減少し、現在はほとんど見られなくなりました。(資料表1~4)

※取材した農家では戦後の農

(表-4) 乳牛の飼育頭数 肱川町

年	頭数
昭和24	子子林のみ14頭
33	116
35	147
40	174
45	234
48	238
55	298
平成3	315

そして、ロウソクの原料となるはず等は栽培する農家が現在ではなくなりましたが、山に入るとその形跡を残しています。

乳牛は昭和二十四年に子子林で十四頭飼育されていました。

その後、小規模農家は経営がなりたたなくなり中止していきましたが、一方では多量に飼育する農家が増え、平成三年には三百十五頭に増えています。

(表-3) 養鶏、養豚、その他の飼育調べ 肱川町

年	豚	鶏	めん羊	兎	山羊
昭和18		4,065	3	350	
23	54	3,749	4	1,155	24
26	196	4,392	29		32
35	26	7,161	128		157
40	15	4,396	25		74
45	824	3,788	0		32
55	1,350		0		
平成3	350		0	29	2

業について次のように話されています。第一に食料のことを考えるとともに、栄養のバランスの点から山羊の飼育を始めた。

また、北海道から乳牛を購入して飼育を始めたが、少ない頭数では経営がなりたいたないので昭和四十年には中止した。当時は野村町まで種を取りに自転車で行っていた。また、衣類のことを考え、めん羊の飼育を始め毛を業者に依頼して洋服に加工してもらっていた。豚も試験的に飼って見たが草食でないためうまくいかなかった。なお当時は仕事場へ提燈を持って出かけることも多かったそうです。

小作農から自作農へ

昭和二十二年から始まった農地解放で、当時は自作農地が六

百七十四ヘクタール、小作農地が二百九ヘクタールでしたが、昭和二十五年十二月三十一日の調査によりますと、自作農地が八百二十九ヘクタールにまで増大し、小作農地は五十四ヘクタールにまで減少しています。

また、合併当時の耕地面積は千三百七十四ヘクタール、農家戸数が千三百六十四戸、平成三年には耕地面積が五百九十九ヘクタール、農家戸数が六百五十一戸に減少しています。しかし一戸当りの耕地面積についてみると余り変化がなく、一、〇一ヘクタールから〇、九二ヘクタールとわずかに減少しています。

(表-2) 耕地面積の変動 肱川町

年	田	畑					採草地	その他	合計	農家数	備考
		普通畑	果樹園	桑園	茶園	計					
昭和18	ha 373	552	64	105		ha 721	ha 280	ha 1,374	1,364	宇和川・大谷・河辺三村合併	
23	327	445	23	46		514	79	920	1,577	大貸・香路を大川村(大洲市)へ分離編入	
26	207	238	21	33		292		499		河辺村分立	
31	245	232	71	44	1	348	64	657	1,978	30年 子子林・森・大地編入	
45	246	106	266	59	1	432	49	729	857		
55	192	74	453	36	-	563	1	761	788		
平成3	160	81	315	29	-	425	0	599	651		

牛馬から耕耘機へ

昭和十八年には町内でも和牛が農家にとって、耕作や農産物木材等の運搬になくてはならない家畜でしたので、千四百六十二頭も飼われていました。しかし昭和二十四年にテトラ、昭和二十九年には耕耘機が初めて

導入され、以後一般農家に普及していききました。この農機具の導入により、牛が変わってテトラや耕耘機で耕作が行われるようになり、各農家では徐々に和牛を飼わなくなり、現在は肉牛として飼育されるようになりました。

各農家では毎日の仕事であった牛の給仕から解放されました。

そして、これまで耕地に堆肥や下肥を還元していたのが徐々に



科学肥料に変わっていききました。しかし、最近堆肥が見直され、酪農家の堆肥が耕地に還元され、土づくりに役立っています。

木炭からしいたけ生産に

昭和十八年には盛んに木炭が生産され三千四百六十七トンも生産されていますが、その後徐々に減少していき、昭和五十年になるとほとんど生産されなくなりました。しかし最近木炭の良さが一部で見直され、平成三年には十九トン生産されています。一方しいたけの栽培は明治の末期には町内でも一部の方が

栽培されていたようですが、昭和三十五年にはしいたけは四トン生産され十年後には三十九トンにまで増大しています。しかしこの年の木炭の生産量は七十八トンにまで減少しています。以後もこの状態が続き木炭生産からしいたけ生産へと変わっていききました。

代掻 (しろかき)

※取材した農家では次のように話されています。昭和十八年当時には炭焼きを専門にする人がいたが養蚕農家でも戦後は自家用に使うため焼いていた。しいたけは、栽培方法も

(表-5) 肱川町林産物の推移

種別	年	昭和18年	昭和23年	昭和35年	昭和45年	昭和55年	平成3年
木炭		3,467t	2,711t	1,800t	78t	5t	19t
しいたけ				4t	39t	58t	乾生 34t 生 20t
用材		21,140石		7,000m ³	4,000m ³	4,747m ³	3,330m ³
森林面積		52,476ha		36,261ha	47,660ha	4,690ha	4,546ha

現在とは異なり、終戦直後にはほだ木で菌を作っていく方法で、栽培する人もめずらしい程だった。山林は、自然林の松を伐採して売るぐらいであった。また、戦争中には燃料に使うため、こゑ松掘を共同作業でした思い出がある。(資料表5)



復活した炭釜

半世紀に二つのダム建設問題に遭遇

鹿野川ダムは洪水調節を行うと共に、この貯水池の水を利用して発電を行うための治水、利水兼用の多目的ダムとして計画され、昭和二十八年年度から本格的に着工し、昭和三十五年度に総事業費約二十九億九千万円をかけ完成しています。ダム建設により二百八十一戸の世帯が水没し、土地も百五十八・六ヘクタールが水没したり付替道路に利用され補償の対象になっています。

一方河辺川ダムは、平成四年五月十五日県庁において、河辺川ダム建設の覚書に調印し、今後はダム建設に向かつて進むことになりました。同年の六月二十四日には大駄場に、河辺川ダム工事事務所が完成し、七月一日から清水裕事務所長以下二十六人のスタッフが配置され、ダム建設事業が本格化しました。 当時にとりましては、半世紀の間に二つのダムが完成するかも知れないという大きな問題に遭遇しています。



昭和32年8月



昭和32年8月

ここで当時鹿野川ダムはどの様な経過をたどり進められたか参考までに年表を掲載します。 ※この農家では当時のことを次のように話されています。 山林が水没することにはなったが生活には余り影響がなく、反対ではありましたが、一方では電気はほしいとの要望もありました。当時もダム建設の説明会が何回か実施され、銅山川(柳瀬ダム)等にも視察に行ったこともあるそうです。

鹿野川ダム関係年表

(肱川町誌から抜粋)

年	月日	事項
昭和26		ボーリング開始
〃 27	6月13日	測量開始
〃 〃	7月15日	建設予定地試掘工事開始
〃 28	2月17日	ダム水没地区の測量開始
〃 29	10月25日	建設省鹿野川工事事務所新築開所式
〃 31	11月21日	鹿野川ダム起工式 ○県道付替工事着工 ○四国電力横林発電所建設工事着工
〃 32	1月18日	ダム建設による水没者の移転完了祝賀会
	6月1日	ダム建設定礎式挙行(本格的なコンクリート打込開始)
〃 33	3月21日	ダム建設に伴う付替道路開通式挙行
	4月4日	四国電力横林発電所完成〔現在1年間に約2,000万KWh〕
	10月30日	ダム建設工事は順調に進み湛水式挙行
	12月9日	県営発電所竣工し発電開始 (1年間目標電力量約3,800万KWh)

年	月日	事項
昭和34	6月29日	鹿野川湖が県下漕艇大会コースに決定 (現在年間に6試合が行われ、年によっては高校総体、国体漕艇大会等も実施される)
〃 35	1月16日	鹿野川ダム竣工式挙行(総貯水量4,820万トン)
	7月28日	宇和島自動車KK観光船さざなみ就航
	8月14日	鹿野川ダムにおいて日活映画ロケ実施
現在		年間を通じてボートの試合が行われると共に春は桜の名所、秋から冬にかけては数千羽の渡り鳥が飛来することで、町外にもよく知られるようになりました。



**確定申告は正しく
お早めに!**

平成四年分の所得税の確定申告は、二月十六日から三月十五日までですが、期限間近になりますと税務署は大変混雑し長時間お待ちいただくようなことになりかねません。

**確定申告は、
できるだけ早めに
お済ませください。**

確定申告をしなければならぬ人

(一般人)

- ・ 商業、工業、医業、農業、漁業などで働いて収入を得ている人
- ・ 地代、家賃、配当などの収入のある人
- ・ 土地や建物を売った人

平成四年中に各種の取得金額の合計額が、基礎控除・配偶者控除・扶養控除・その他の所得控除の合計額を超える人は必ず申告しなければなりません。

※昨年まで申告義務のなかった人は、もう一度本年の所得を確かめてみて下さい。

(サラリーマン)

- サラリーマン(給与所得者)の所得税は、年末調整によって精算されるので、普通の場合は確定申告の必要はありません。しかし、次のような人は申告しなければなりません。
- ・ 給与の年収が1500万円を超える人
 - ・ 2ヶ以上から給与をもらっている人
 - ・ 給与以外の所得が20万円を超える人

◎相談を受けるとき
これだけは
お忘れなく

①申告書をお送りしている人は必ずその「申告書」

②印鑑

- ③ 所得金額の計算のできる帳簿記録など
- ④ 給与などのある人は、「源泉徴収票」
- ⑤ 医療費控除を受ける人は、「支払った医療費の領収書保険などで補てんされた金額の明細書」
- ⑥ 社会保険料控除のある人は「国民健康保険、国民年金などの支払の明細書」
- ⑦ 生命保険料控除、損害保険料控除のある人は、「支払保険料の証明書」
- ⑧ 住宅取得等特別控除を受ける人は、「住民票の写し」「家屋の登記簿謄本の写し」「売買契約書」、「住宅取得資金に係る借入金」の年末残高等証明書」など



花いっぱい優しい心のかおる町



花いっぱい活動

花いっぱいのは？

肱川町では現在「風おこし運動」を進めています。公民館では、この風おこし運動の一環として、「花いっぱい活動」を次の様なねらいで展開しています。

花いっぱい
やさしい心のかおる町
花いっぱい豊かな心を育てよう
花いっばいで ふれあい、交流を考えよう。

平成4年度苗配布

春	20,000本	秋	25,000本
サルビア、マリーゴールド アゲラタム、百日草、日々草		パンジー、クリサンセマム 金せん花	

家庭やグループで：

庭のある方は、その庭に。庭のない方はプランターや鉢で。家族みんなで育てましょう。そして家の周りに、四季折々を色彩る花を咲かせましょう。

花いっばいで 新しいことを考えよう。
花いっばいで 都会でできないことを考えよう。
花いっばいで 楽しみながらできる町づくりを考えよう。

平成4年度 花の会加入グループ

- *婦人会関係
 - ・中央婦人会
 - 1. 見の越
 - 2. 上鹿野川
 - 3. 肱 栄
 - 4. 大 和
 - 5. 小 薮
 - 6. 中 野
 - 7. 八重栗
 - 8. 上森山
 - 9. 予子林婦人会
- *部落関係
 - 10. 月野尾
 - 11. 汗 生
 - 12. 下鹿野川
- *学校関係
 - 13. 肱川中学校
 - 14. 中野小学校
 - 15. 中野幼稚園
 - 16. 正山小学校
 - 17. 正山幼稚園
 - 18. 予子林小学校
- 19. 予子林幼稚園
- 20. 岩谷小学校
- 21. 大谷小PTA
- *老人会関係
 - 22. 大谷老人会
 - 23. 予子林白寿会
 - 24. 岩谷老人会婦人部
- *その他の団体
 - 25. 正山風の会
 - 26. 正山こだま会
 - 27. 肱川郵便局
 - 28. 肱川発電所
 - 29. 山鳥坂ダム工事事務所
 - 30. 民俗資料館
 - 31. 保健センター
 - 32. 鹿鳴園
 - 33. 役場産業課
- *公民館関係
 - 34. 大谷分館
 - 35. 肱川町公民館

4年12月22日現在

また、それぞれの地域で何人かのグループをつくって、地域の空き地や道端、無いところではプランターで、土をつくり、種を蒔き、苗を育て、花を咲かせ、花壇や花街道をつくりましょう。

公民館は、地域の中にいろいろなグループが生まれて、家庭での花づくりを地域の花づくりへと広げて欲しいと、願っています。



みんなの財産をみんなで守ろう

1月26日は「文化財防火デー」



1月26日は「文化財防火デー」です。この日は、昭和24年に法隆寺金堂が炎上し、国宝の壁画が焼損した日に当たります。毎年この日を中心に、全国各地で文化財の防火演習などが行われ、防火体制の整備・強化が図られて

ています。

文化財周辺の方はもちろん、わたしたちも日ごろから火の元には充分注意をしなければなりません。また、文化財を観光で訪れる場合も、禁煙などのルールを守り、歴史的遺産の保護に協力しましょう。文化財を後世に残していくことは、わたしたちみんなの務めなのですから。

はり、灸、あんま、マッサージ 施術補助券について

肱川町では、はり、灸、あんま、マッサージ施術補助券を交付しています。町内に住所のある六十五歳以上の方ならどなたでも利用できますので、希望される方は役場福祉係へ印鑑持参でお申し出下さい。

なお、この利用券は、町内の指定機関でしか使用できませんのでご了承下さい。

交付対象者

町内に住所のある六十五歳

記

交付枚数

以上の方
一年間に五〇〇円券を五枚申請手続き
役場福祉係へ申し出て下さい。
手続きには認印が必要ですからご持参下さい。

施術指定機関
岡本 順(中野)
戒野 智恵子(正山)
木村 富繁(中野)
前田 俊一(大谷)

つけっ放しをやめると、原油換算で日本全体で約二十六万ギルが節約でき、このエネルギーで家庭当たり約五百七十リの水を沸かすことができません。

最寄り階へは階段を使うなど、エレベーターの効率的使用心がけよう。



電気こたつは、敷布団や上掛けを使って、保温効果を上げよう。



暖房温度を一度下げれば、原油換算で日本全体で年間約九十万円節約できます。これは、日本全体の暖房エネルギーの約割に相当します。



ふろの二度炊きを避けるため、間隔をおかずに入浴しよう。



室温は、おおむね20℃になるよう、こまめに調節。

家庭で職場で、冬の省エネ大作戦

家庭でできる省エネ→家 職場でできる省エネ→職

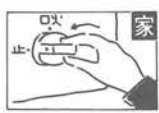
カーテンを部屋まで垂らすなど、厚手の保温に工夫を。



一時間スイッチを切ることにより、原油換算で日本全体で年間約十一万ギル節約することができ、これはドラム缶約五十五万本に相当します。



暖房器具は窓側の冷気の入る位置に背を向けて置こう。



湯沸器のパイロットバーナーのつけっ放しはやめよう。

使っていないときは、ワープロなどOA機器のスイッチを切ろう。



照明器具のほこりをとろう。また、古くなった電球などの交換もお早めに。



二度炊きする日を週間のうち二日減らせば、原油換算で日本全体で年間約三十五万ギル節約。これでふろを一家庭当たり約十二回沸かせます。

No. わが家のアイドル (101)

こんにちは、さゆきです。女の子のぼい名前ですが、実はわんぱく坊主。毎日じいちゃんに叱られてばかり、でも可愛い孫なので本気に叱ってない見たい。だから、さゆきもじいちゃん、大好き。



お父さん 錠児さん
お母さん 江利子さん

大野 倅希くん(上森山)
平成2年12月17日
2歳1か月生

はじめまして、友寛です。なんでも『ぼくがー。』『ぼくがー。』の連発で、自分でやりたいお年頃。いたずら好きだけど、かしの木おじさんやデーモン小暮には弱いんだ。ちょっとシャイな僕だけど、よろしくね。



お父さん 哲裕さん
お母さん 順子さん

上野 友寛くん(協生)
平成2年12月23日生
2歳1か月

成人病予防週間 二月一〜七日

聞こえてますか？あなたのからだのSOS

がん、心臓病、脳卒中のいわゆる三大成人病は、死亡順位の上位三つを占めています。これらの疾病による死亡者は、平成三年で全国の死亡者総数約八十三万人のうち六割、約五十一万人を数えます。成人病で亡くなる人は、家庭では大黒柱であり、社会では重要な地位にある方々がほとんどです。「自分だけは大丈夫」と、過信しないでください。

二月一〜七日は、「成人病予防週間」です。今年の標語は、「聞こえてますか？あなたのからだのSOS」です。

三大成人病のうち死亡順位の第一位はがんで、平成三年は全死亡率の二七%を占めています。がんによる死亡は着実に増えており、その勢いはこれからも変わらないうといわれます。従来多かった胃がん子宮がんが減少し、かわって肺がんや乳

がんを防ぐための

12カ条

- ① バランスのとれた栄養をとる
- ② 毎日、変化のある食生活を
- ③ 食べすぎはさげ、脂肪はひかえめに
- ④ お酒はほどほどに
- ⑤ たばこを少なくする
- ⑥ 食べものから適量のビタミンと繊維質のものを多くとる
- ⑦ 塩辛いものは少なめに、熱いものはさましてから
- ⑧ 焦げた部分はさける
- ⑨ かびの生えたものに注意
- ⑩ 日光に当たりすぎない
- ⑪ 適度にスポーツする
- ⑫ 体を清潔に



る十二か条は、いままでの研究から分かってきた事実です。毎日の生活の参考にしてください。

食生活と生活習慣を見直そう

心臓病による死亡はほぼ横ばい、脳卒中による死亡は減少傾向にあります。

心臓病は、弁膜症などのリウマチ性心疾患が減り、狭心症や心筋硬塞といった虚血性心疾患が増えてきています。これらが増えてきた理由は、食生活の変化やストレスの増加が原因といわれています。欧米諸国では、心臓病が死亡順位の第一位を占める国が多いのですが、日本の疾病構造も欧米並みになってきたというところでしようか。

高血圧対策として減塩運動が進み、塩分を控えた食事が浸透してきたので、血圧のコントロー

成人病予防のための

食生活指針

- ① いろいろな食べて成人病予防
- ② 日常生活は食事と運動のバランスで
- ③ 減塩で高血圧と胃がん予防
- ④ 脂肪を減らして心臓病予防
- ⑤ 生野菜 緑黄食野菜ががん予防
- ⑥ 食物繊維で便秘・大腸がんを予防
- ⑦ カルシウムを十分とって丈夫な骨づくり
- ⑧ 甘いものは程々に
- ⑨ 禁煙、節酒で健康長寿

三つのポイントを守り生活リズムを保とう

ルがよくなり脳出血が減少し、脳卒中全体の死亡は減ってきました。しかし、死に至らないまでも、リハビリテーションを必要とする患者数は増えています。心臓病や脳卒中は、がんと違って自分が気をつければ防ぐことができます。では、どうしたらいいのでしょうか。大切なのは、バランスよく栄養をとり、適度な運動をして、ストレスをためないことです。これを、成人病の一次予防といえます。火事でいえば『火の用心』による『出火予防』です。

ときには注意していても、成人病にかかることがあります。このときは、早期発見・早期治療が決める手となります。これを『二次予防』といい、火事でいえば『初期消火』による『全焼・延焼阻止』です。

また、「最近ちょっと変だな」と思われる人は、すぐに病院に行って検査を受けてみて下さい。あなただけの体ではありません。「成人病予防週間」を機会に、日ごろの生活を振り返ってみてはいかがでしょう。

平成五年心配ごと相談所担当者及び日程表

相談日	担当者	相談日	担当者
1/5(火)	福田 保・上甲 勝	1/20(水)	後藤 忠・桜田徳香
2/5(金)	福田 保・山本節子	2/22(月)	角田和三・台本曙美
3/5(金)	福田 保・笹木明德	3/22(月)	楳本喜子・小川和雄
4/5(月)	福田 保・富永悦子	4/20(火)	宮田義盛・寺岡初恵
5/6(木)	福田 保・玉井 清	5/20(木)	角田和三・上甲 勝
6/7(月)	福田 保・桜田徳香	6/21(月)	後藤 忠・山本節子
7/5(月)	福田 保・台本曙美	7/20(火)	楳本喜子・笹木明德
8/5(木)	福田 保・小川和雄	8/20(金)	宮田義盛・富永悦子
9/6(月)	福田 保・上甲 勝	9/20(月)	角田和三・寺岡初恵
10/5(火)	福田 保・笹木明德	10/20(水)	後藤 忠・桜田徳香
11/5(金)	福田 保・台本曙美	11/22(月)	楳本喜子・玉井 清
12/6(月)	福田 保・寺岡初恵	12/20(月)	宮田義盛・山本節子

※出務時間 13:30~16:30

※場 所 肱川町公民館(3F)相談室

『お気軽にご相談ください』
心配ごと相談所
日程決まる

平成五年の心配ごと相談日程が決まりました。

次の事項について、ご相談に応じていきますので、お気軽にご相談下さい。

民生委員(相談員)は、社会奉仕の精神を持って、地域社会の生活に困っている人や、児童心

身障害者、老人等問題をもっている人々に対して、次のような相談・指導をしております。
ア、生活保護に関する調査、助言、指導。
イ、児童福祉の措置に関する調査、助言、指導。
ウ、身体障害者の援護措置に関する相談、助言、指導。
エ、老人に関する相談、助言、指導。
オ、精神薄弱者の援護に関する相談、助言、指導。
カ、母子福祉に関する相談、助言、指導。
キ、その他どんな心配ごとでも

相談に応じます。
なお、心配ごと相談の平成五年の日程と相談員は表のとおりです。



紙おむつ支給を
始めています

『ねたきり者』対象

社会福祉協議会では、平成四年十月から、在宅ねたきり者に対して、紙おむつの支給をしております。

支給を受けようと思われる方は、在宅ねたきり者紙おむつ支給申請書を社会福祉協議会長に提出することになっています。

詳細については、支給要件が定めてありますので、必ず地元の民生委員さんに、ご相談ください。

体の不自由な高齢者の方へ

日常生活用具を
貸し出します

社会福祉協議会では、高齢化社会に対応できる事業の一つとして、ねたきり老人等体の不自由な人達を対象に、日常生活用具の貸出しを行っています。

用具の種類は、ベッド、車イス、エアーマット、マットレス、杖等です。

まだ、数に限りがあり、充実したものはありませんが、需要に対処して行きたいと考えております。

ご希望の方は、地元の民生委員さんにご相談下さい。

社会福祉協議会へご芳志

社会福祉協議会に、ご寄付を頂きました。当協議会の福祉事業に活用させて頂きます。

- 中居谷 藤原茂瑣夫さん
- 郷 松田 福恵さん



心配ごと・悩みごと
お気軽にご相談ください

電話相談、面接相談、手紙などで
お受けしています。

財団法人愛媛県長寿社会振興協会
愛媛県高齢者総合相談センター
☎(0899)26-0808

農林会館 両組合長 新年のあいさつ

J A 肱川
組合長 鉾 岩 勉

あけましておめでとうございます。今年も宜敷くお願い申し上げます。平素組合員の皆様方にはJ A 肱川の事業運営につきまして格別のご協力をいただきました。また、それぞれの事業の進展をみておられますことに対しまして厚くお礼を申し上げます。

尚昨年末の特別

金融推進につきましてはJ A 肱川の貯金は五一億三、七九五万円、県下のJ A 貯金は一兆三、五九七億九〇〇万円が目録対比一〇〇、一%の目標達成となりました。

金融事業も平成六年には金利が完全に自由化することになっておりますがJ A 肱川においては、地域の金融機関として引き続き資金力の増強、各種年金の取扱、各種ローンのほか融資の拡充に努めて参りたいと思っておりますので宜敷くお願いいたします。

肱川町森林組合

組合長 河野 美 治

謹んで新春のお慶を申し上げます。平成四年は、森林組合創立四十周年の記念行事を行うとともに新しい林業をめざす活動を主軸にして各種事業をすすめてきていただきました。つきましては、皆様方が積極的に事業へご協力をいただき記念すべき年にふさわしい活動ができましたことに対し厚くお礼を申し上げます。

国産材時代が来るだろうと云うことは以前より聞き期待もしてきしたが、最近になって海外資源の制約が強まり国産材の供給体制が問われはじめ、需要構造変革等木材流通に変化が出てきている。

地域林業においても、スギ材

ます。

昨年はバブル経済の崩壊で金融をはじめ産業界がますます不況を強め乍らの一年であったわけですが、平成五年度政府の景気対策予算も大巾計上されることもあり後半にも徐々に回復基調になってくることを期待しております。

尚、農業問題についてはガット新ラウンドが再開されるわけですが今後も引き続き農産物の例外なき一律関税化、米の市場開放絶対阻止をはかるべく組織をあげての農政活動の展開を強力にすすめることになっております。そのほか自由化されておる農畜産物についても年ごとに輸入が増大をして市場価格への影響が懸念される事から尚一

層高品質農畜産物の生産拡大、コスト低減に努力をして行わねばならないと思っております。

尚、一昨年の全国の農協大会愛媛県の農協大会での決議に基づき「組織二段、事業二段」を前提とした農協の広域化、事業組織改革、地域の特性を活かした農業の確立、生活活動の活性化と農政活動についての方針に基づき検討をされておりますが、組織再編については現在全国に約三〇〇〇ある農業協同組合を約七五〇農協に、愛媛県では七六の農協を一三農協にまとめて自己完結のできる農協にして可能な限り県段階の機能を移管する、機能によっては全国段階の機能として移管することとなっておりますが経済事業などは大変

の利用拡大を促進してゆくことを見なおそうとする傾向にあり、価格も上昇の気運を見せている。森林・林業経営に少し薄日が

さしかけてきた新年であり平成五年を肱川林業の新しい林業へ羽ばたきはじめて年にしたいたいものだと思います。

山村活性化林業構造改善事業も五年度より実施できるようになりました四年間を期間として事業費五億円の計画ですすめてまいります。新時代の林業をめざすことを基本構想として育林林産施業の近代化と椎茸生産の集団化等によって林業所得の増

大をはかる事業ですので皆様方が「やる気」を起こしていただくことを期待しております。

間伐の実施をはじめ各種施業を委託いただいておりますが、作業に従事いただきます肱川グリーン・サービス会員の不足でご要望通り早くこたえられない現状ですが就労条件の改善につとめ会員の増強をはかって体制を整えご要望にこたえられる組合運営に努力して参りますのでご協力いただきますようお願いを申し上げます。

複雑多様化しておることから見直しをし乍ら組合員の皆様方の期待に応えるために効率的な事業の展開と農協の経営体質の強化をはかることで検討がすすめられております。

当面J A 肱川においては其の様な方向も念頭において平成五年度積極的に各事業の推進努力をして参りますので町当局をはじめ関係機関のご指導と組合員の皆様方の尚一層のご意見とご協力をいただきますようお願いを申し上げます。皆様方のご健勝ご多幸をご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



制裁措置の回避で一気に進展するか、

アメリカ・ECの農業交渉



紛争危機説 流される貿易

十一月三日の大統領選前の合意をめざしたアメリカ・ECの交渉はEC産油糧種子の生産削減で歩み寄れず、投票日の当日に物別れを確認しました。しかし二日後の五日に、アメリカ側がEC産白ワインなど三億ドル相当の輸入品に二〇〇%の関税をかけるという制裁措置を明らかにしました。このため欧米のマスコミは「大規模な貿易紛争に発展させてはならない。ラウンド失敗は世界経済に重大な悪影響を与える」といった論調でこの問題を大きく報道し、双方の交渉再開を求める世論作りが強まったのです。

ラウンド失敗の危機説が流される中で、ダンケル・ガット事務局長も仲裁役に乗り出し、アメリカとECは十一月十八日から閣僚交渉を再開しました。なたね・ひまわり種などEC産の油糧種子生産を現在の一千三百万トンから八百万トン台にまで減らそうとするアメリカと、一五%前後の作付面積の削減で妥協しようとするECが、制裁回避に向けてどう歩み寄るのか、そしてこの問題の決着をきっかけに、

双方は輸出補助の削減など農業交渉の基本合意にまで一気に進むのが、ラウンドの今後に大きな影響を与えていきます。

認められない 輸出国の「談合」

また、アメリカの制裁措置が実施に移される十二月五日までに、双方は閣僚交渉や、場合によっては首脳会議の開催を通じ、合意をめざしてギリギリの折衝を行っていく可能性があり、そのなりゆきに注目していく必要があります。それに農業分野で双方のミゾはかなり埋まっていますとみられています。特に輸出補助による不当な安売りで農産物貿易をもっとも混乱させてきた双方は、同補助の削減で一方的にダンケル案を修正し、その八〇%近くも残そうとしており、輸入国だけが犠牲を強いられる危険があるのです。

しかし一部輸出国の「談合」ともいえるような不正な取り引きを認めることができないのは当然です。それにアメリカとECが合意に達したとしても、それでウルグアイ・ラウンドが最終するわけではありません。ダンケル・ガット事務局長はこ

うした合意を基礎にして、最終合意をめざす議論を進めるでしょうが、ダンケル案の修正交渉はまさにこれから始まるのです。

一方、アメリカではクリントン新大統領が来年一月二十日に就任します。政権移行期間に入ったアメリカと、十二月末に交渉責任者が代わるECが、双方の政治情勢などを見きわめながら、どのような戦略で交渉していくのかも、ラウンドの進展に微妙な影響を与えるとみられています。

いずれにしろ、ラウンドが今後急速に動きだし、年末から来年二月にかけて山場を迎える可能性はありますが、こうした状況だけに、全国の農業者は特に次の三点で意思集結をはかっていることが強く求められているのです。

- ①世界の食料市場の支配をめざした一部輸出国の「談合」ともいえるような合意内容をガット加盟国全体の合意の土台にするようなことは認められない。
- ②ウルグアイ・ラウンド全体の成功のために米市場の開放が不可欠だといった世論誘導を許さない。
- ③ダンケル案の修正交渉はまさにこれから始まる。

日本農業新聞
購読をしよう

日本農業新聞の購読をしよう

農業新聞では的確な情報を迅速に報道するとともに、組合員相互の結びつきを強めるため総合機関紙、農業の専門紙としての役割を担っている。

営農と生活の安定向上並びに情報活動強化の為購読をして見てください。

申込みはJA 肱川本所、各支所へ電話でかまいません。



身近な地域の
したしみのある
ニュースを
掲載します

○定価 / 1 か月 2,400円
(消費税込み)
○お申込は肱川農協へ



優良材生産は直材づくりから!

県森連市況		平成4年12月22日		大洲木市より (単位m ³ 当り:円)			
長さ	末口径	スギ		ヒノキ		マツ	その他
		直	曲がり	直	曲がり		
4m	7cm	本 371	本 230	本 599	本 456	松バルブ 7cm 末口径 1.8m 長さ 9,500円/m ³	
	8cm	本 486	本 377	本 788	本 533		
	13cm	28,500	-	27,800	-		
	18cm	23,000	-	42,000	-		
3m	7cm	本 222	本 280	本 260	本 280	雑バルブ 7cm 末口径 1.8m 長さ 12,600円/m ³	
	8cm	本 340	本 365	本 368	本 370		
	11cm	15,600	-	24,300	-		
	13cm	30,500	-	44,000	-		
2m	7cm	本 115	本 -	本 115	本 -	バリ材 (松・杉・桧 末口径 3~7cm) 長さ 2.0m	
	8cm	本 120	本 -	本 120	本 -		
	16cm	12,000	-	22,000	-		
	30cm	-	-	-	-		
6m	13cm	32,800	-	74,000	-		
	18cm	27,500	-	67,000	-		
特選				226,000			
備考		足場 1m当たり 70円~160円		本 130円			



椎茸生産はクスギ林造成から!

肱川町森林組合乾椎茸相場表

- 1. 市売日...平成4年12月15日
- 1. 販売数量... 72ケース 1,001kg
- 1. 平均単価 3,370円
- 1. 銘柄別単価

銘柄	単価	比率%	銘柄	単価	比率%
大厚	6,800	2	特大葉	4,200	-
中厚	4,000	6	特用中葉	4,400	-
小厚	2,800	7	特用小葉	3,300	-
大ウス	4,500	3	大バレ	3,600	12
中ウス	5,200	4	中バレ	3,800	10
中小ウス	4,400	8	小バレ	2,800	9
小ウス	2,400	8	変形	3,000	4
ジャミウス	1,200	5	色落ウス	3,000	-
冬大	6,300	-	色悪	2,600	19
冬中	4,200	-	黒子	1,200	3
冬小	2,100	-	その他	-	-

- 1. 概要 秋子が90%を占める市であった。香信の中・大葉系特用(バレ葉の色の良い品)は買気活発であるが小葉系、ジャミの価格は依然低迷している。芽出し、袋かけ等を行い、大きな椎茸(中葉中心)を作りましょう。

きのこの名前、「ご存じですか?」

新年、明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、ご家族お揃いで良いお正月をお迎えのこととお喜び申し上げます。さて、年始を迎え、各種宴会やご家庭で暖かい鍋物料理を囲む機会が多いことと思いが、鍋物と言えは、肉、魚、野菜とともに「きのこ」が付き物でしょう。鍋物に良く使われる「きのこ」としては、シイタケ、シメジ、エノキタケが一般的ですが、実は、この中に本当の名前ではないものが含まれています。皆様、お分かりでしょうか。正解はシメジです。昔から「香り松茸、味シメジ」と申しますが、ここで言われるシメジとは種名をホンシメジと言ひ、少し専門的な話になりますが、マツタケ同様菌根性のこであるため、コナラやアカマツの林に自然発生したものを採取するしか方法がなく、人工栽培は極めて困難であるとされています。一方、一般にシメジの名前で売られている「きのこ」は、本当の名前をヒラタケと言ひ、人工的に栽培されたものがほとんどです。昔からおいしい「きのこ」の代名詞としてシメジの名前が通っていたことから、こうした誤った名前が付けられたものと思われまふ。

このほかにも、ブナシメジがホンシメジの名前で流通していたり、さらに悪質な例としては、傘の開かないシイタケにマツタケの香料を添加して「〇〇まつたけ」等の名前で、高値で売られていた事例も見受けられます。

秋の味覚の代表と言われた「きのこ」も、最近では技術の進歩に伴い人工栽培物が主流を占めるようになり、消費者の見る目が益々問われそうです。

林改 真木

林業改善資金の紹介
やる気のある林業家に
無利子で資金をお貸しします。

- 目的
- 林業経営の改善
 - 椎茸乾燥機を購入して乾燥量を増やしたい。
 - 楢木運搬車を購入して多くの楢木を伏せ込みしたい。
 - 林内作業車を購入して効率よく間伐材を出したい。
 - 林業労働の安全を高める
- 振動防止装置付のチェーンソーに買い換え身体の負担を軽くしたい。
- 自動枝打ち機を購入して安全に枝打ちをしたい。
- 林業後継者等の育成

● 年齢も若く経験がないため技術習得に研修を受けたい。
- 育林経営とあわせて椎茸栽培を始めた。
- 貸付対象者は?

● 林業改善資金の申請についてのご相談は、大洲出張所林業課または森林組合へ

 - 林業を営む人
 - 林業製造業を営む人
 - 林業経営をしている組織・団体

● 貸付限度額は?

 - 個人 六〇〇万円
 - 団体 三、〇〇〇万円

● 資金の種類によって異なります。

● 返済方法は?

 - 五年以内で均等償還

● 保証人は?

 - 借入金額
 - 五〇万円未満 一人以上
 - 五〇万円以上一五〇万円未満 二人以上
 - 一五〇万円以上 四人以上

生したものを採取する

今月の農作業

野 菜

最近の野菜たち

—コマツナ—

コマツナはアブラナ科の野菜で、在来カブから分化してきたと考えられています。名前の由来は東京の小松川地方にあった品種の総称です。

一、つくる時期と品種

寒さや暑さに強く、ちよつとした霜よけや日よけをすれば一年中栽培ができます。

また、生育が早く五月～九月の頃は種を播いてから一ヶ月ほどすれば収穫できます。

品種は葉型から大別して三系統があり、品種によって葉色が多少異なります。早生種は淡緑、中晩生種は濃緑です。初夏～初秋期までは早生種、秋冬期には中晩生種を使います。

二、畑の準備

コマツナは土の酸性や連作にも比較的強い野菜ですが、良いものを獲るためには家畜糞などの有機質肥料を十分に施して作ることが大切です。

種まきの七～十日前には本圃十㎡当り対堆肥二十～三十kg、苦土石灰1kg、高度化成1kg程度の元肥を施用し、畦幅百二十cm、高さ十cm位の播き床を作っておきます。

三、種まき

用意する種の量は十㎡当り十五～二十mlでしょう。

播き床に二十cm間隔の浅い溝を切り、そこに1cm位の間隔でムラなく種を播き、軽く土をかけて押さえておきます。土が乾燥している場合は種まきの前に灌水しておき、播いた後にも灌水すると発芽が良くなります。

尚、発芽はじめに強い雨に打たれると生育ムラを起こすことがあります。心配な場合には、寒冷紗等を地面にベタ掛けすると良いでしょう。

四、種まき後の管理

間引きは本葉が二～三枚になったら株間を三～五cmにします。ついでに、奇形株や生育の悪い株も除きます。

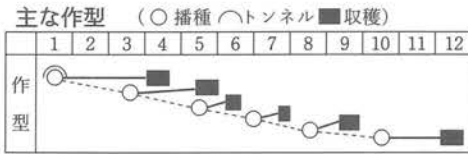
その後の生育が順調であれば追肥の必要はありませんが、生育の悪い場合や葉色がさえない場合には化成肥料二百g(十㎡当り)か液肥の三百～四百倍液を灌水を兼ねて施用します。

五、収穫

本葉が四～五枚、草丈二十～二十五cmになったら収穫します。大きくなり過ぎると品質が悪くなります。

やや若獲りを心がけ、間引きしながら収穫すると良いでしょう。

(大洲農業改良普及所 皆川啓夫)



麦

◎冬期管理

一、踏圧(麦踏み)

踏圧は、生育を調整するための管理作業です。暖冬年で、乾田状態、うす播き、早播きの場合に特に効果が大きく、増収となります。

踏圧により、耐寒性、耐干性が強まり、生育は短程、多げつ型となり、倒伏防止等の効果が高まります。同時に土壌をも鎮圧することになるので、霜柱による麦株の浮上りを防ぎ、乾燥時には下層土からの水分の上昇を良くします。

土壌が過湿の場合に踏圧を行うと、土壌が固結するために根の発育障害となり、かえって逆効果となるので、乾燥している時に行ってください。土入れ作業を行う場合には、土入れ作業後に踏圧を行ってください。逆に行くと折れ曲がった葉に土がのり障害となるので気をつけて下さい。

二、土入れ

土入れは、その作業を通じ溝さらえも兼ねることから、表面排水を促進します。特に春先の降雨による停滞水を少なくすることは湿害を軽減させるために大切なことです。また、株元に2～3cmの土を入れることにより、倒伏しにくくします。雑草防除の効果もあります。

2月上旬～中旬及び3月上旬頃に行ってください。

(大洲農業改良普及所 山田和弘)

果樹の管理

一、園内の環境整備

12月から2月にかけては1年の内で害虫の活動が一番静かな時期です。害虫は越冬場所に潜んでおり、ほとんど活動することはありませんが、この時期に園内の害虫密度を下げることが、その年の害虫の発生を少なくする有効な手段です。(次表参照)またマシン油乳剤を散布して下さい。園内では早目に25倍液を散布して下さい。なおマシン油の殺虫作用は主に油膜による窒息と考えられますので葉液が虫体にかかるようにしていねいに散布して下さい。雑な散布は効果の上がない最大の原因です。

表 主要害虫の越冬状態

害虫名	越冬場所	防除法
カツラマルカイガラムシ	太枝、幹	マシン油乳剤散布
クスサン クリオオアブラムシ	太枝、幹	枝や幹の卵塊を木づち、ワイヤーブラシ等でつぶす。
クワイガアブラムシ	小枝の葉柄痕、樹皮	樹皮の荒れた部分を削って越冬幼虫を捕殺する。
モモノゴマダラメイガ	樹皮間隙、きゅう果、イガ、落ち葉	残ったイガを焼却処分する

(大洲農業改良普及所 菊池明)

2月集配予定表

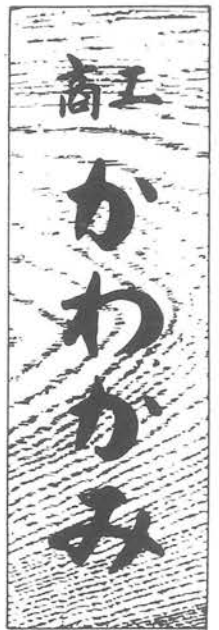
- 2月2日(火) 月野尾・小藪方面
- 2月3日(水) 岩谷方面
- 2月4日(木) 大谷方面
- 2月9日(火) 宇和川北方面
- 2月10日(水) 中津・予子林方面
- 2月13日(土) 宇和川南方面
- (祭日のため)
- 2月16日(火) 月野尾・小藪方面
- 2月17日(水) 岩谷方面
- 2月18日(木) 大谷方面
- 2月23日(火) 宇和川北方面
- 2月24日(水) 中津・予子林方面
- 2月25日(木) 宇和川南方面

2月醬油配達予定表

- 2月5日(金) 大谷方面
- 2月12日(金) 岩谷・小藪方面
- 2月19日(金) 宇和川方面
- 2月26日(金) 予子林方面

LPG配達予定表

- 2月2日(火) 大屋敷・大平
- 2月5日(金) 上石丸・師走野
- 下小藪、中野
- 2月8日(月) 藤野原・町
- 2月10日(水) 八重栗・上森山
- 大成・正山
- 2月12日(金) 久保
- 2月15日(月) 嵯峨谷・見の越
- 月野尾・京造
- 2月17日(水) 広常・影地
- 2月19日(金) 中津・小倉
- 2月20日(土) 森・脇栄・硯
- 久下・樋野口・汗生
- 2月22日(月) 白石・上小藪・中小藪
- 2月24日(水) 中居谷・嘉城・共栄
- 道野尾・赤岩
- 2月26日(金) 大駄場・柳・郷
- 瓜生谷
- 2月27日(土) 全敷水・菟野尾



編集・発行
川上商工会
☎ (0893)34-2531

新たな時代に 積極的な対応を

新春座談会

バブルの崩壊から二年が経ち、資産デフレ・消費の冷込・在庫調整等、本格的な不況の時代に突入した今、中央の影響が山村地域経済にも暗い影をなげかけています。
そこで、今回は、商工会長、青年部長、婦人部長を招き企業家の立場から広報編集委員と意見交換を行いました。企業のリストラが叫ばれている時代に、企業の問題、地域の問題をどう捉えているのかを語り合い、新春にふさわしい座談会となりました。

商工業者の課題と 青年部・婦人部活動

—— 新年、あけましておめでとうございます。

皆さんそれぞれに、あらたな気持ちで新年を迎えられた事と思いますが、商工業者の抱える問題点及び対応策等について話し合って行きたいと思えます。

まず最初に、久保田会長より挨拶をお願いします。

久保田 青年部、婦人部には商工会の諸事業の推進への協力、積極的な部活動に対し感謝します。

商工会も平成四年に発足以来三十周年を迎え、記念事業の一環として、鹿川町の各部落には扇風機の

贈呈を、河辺村には桜の木の植樹を行いました。買物袋も作成し各商店に配付しました。

経済情勢に目を向けますと、バブルの崩壊で各企業とも厳しい状況にあります。当地域においても例外ではないと思えます。特に鹿野川地区の商店街では、ダム建設に係る対応策について苦慮しているところ。商工会としても積極的な対応で取り組んで行かなければと考えています。

—— 続いて、大野青年部長、富永婦人部長にそれぞれの部活動の現状と、経営者としての立場から経営上の問題点等お聞きしたいのですが。

大野 青年部では夏まつりビッグリ市、県外研修、奉仕作業等を実

施しているのですが、部員が減少する中での活動だけに部員一人ひとりに負担をかけるのですが、全員の協力を得て事業活動を進めて行きたいと思えます。

経営については、業界でも広告費の削減等により厳しい状況です。従業員の確保も大きな問題の一つです。業種にも関係するのでは

うが、若い人がなかなか見つかりません。今後の課題として取り組んで行きたいと考えています。

富永 婦人部は、今年度道路標識を設置しました。先進地の視察研修では久万町商工会婦人部と交流を行い、積極的な活動状況聞き大変勉強になりました。

今後も、微力ですが婦人部活動を通し、地域のため、また経営の発展に生かして行きたいと思えます。

私の場合建設業なので商店の方とは異なる面が多いのですが、気持ちの持ち方や考え方は同じだと思います。仕事の面で言えば、従業員の確保、特に若い従業員の雇用が難しいのが一番の問題点です。

—— 青年部、婦人部とも積極的に活動され、地域のためにもまた経営者、後継者として今後の活躍を期待します。

経営戦略には 一層の企業努力を

—— 企業経営については雇用面で、従業員確保が重要課題のようですが、その点について皆さんはどうでしょうか。

山口 私の会社でも労働力は一番



…について商工会の対応によるの司会長の委員濱田
右から濱田委員長、久保田会長、松田局長、富永婦人部長

す。
三瀬 家電業界は、メーカー側の落ち込みは大変な様子で、昨夏はエアコンが過去に例がないほどの不況になったようです。それでも田舎では都会程物の動きが無いのが極端な落ち込みは感じませんでした。

メーカー側も、不況に対応して商品サイクルが長期化傾向にあり、逆に田舎の商売がやりやすい面もあります。とは言っても、限られた少ない人口での商売には限度があります。

山内 十一、十二月の歳暮時期に小売店の販売量の減少が目につきました。各メーカーでは少量多品種が進み、それが販売力に影響していると思えます。国の指導においては廃業を勧告される小売店もあります。

コンビニエンスストアやデパートがショップが増えきてい

出席者(敬称略・順不同)

- 久保田 仁之 (川上商工会長)
- 大野 立志 (青年部長)
- 富永 智恵子 (婦人部長)
- 三瀬 次男 (三瀬電機商会)
- 山口 吉浩 (鹿野川被服)
- 山内 光郎 (養老酒造)
- 松田 福市 (川上商工会事務局)
- 司会
- 濱田 洋一 (浜田鉄砲火薬店)

「商工かわかみ」編集委員長

るため、今以上の積極的な対応が迫られています。

—— 私は火薬・鉄砲を専門に扱っている関係で好、不況の波はあまりないのですが、建設業の機械化等により火薬類の需要が減少傾向にあることは確かです。

皆さんそれぞれの違った業種から意見を聞いたのですが、現状は厳しいと言えるでしょう。今後より一層の企業努力で対応しなければなりませんね。

若者に魅力ある地域づくり町づくり

—— 山鳥坂ダム建設も具体的方向で進むと思われませんが、商工会として対応策があればお聞かせ下さい。

久保田 山鳥坂ダム建設による影響は、鹿野川地区の商店街が一番大きいと思います。

商工会としては、商店街活性化推進委員会を設置し、商店街の再開発と活性化対策を検討しています。既存の商店街を活性化するか、また共同店舗を建設するかなど協議を重ねているところですが、行



久保田商工会長

政とも懇談会を行い早期決断を迫られています。

—— 青年部でも共同店舗を視察したと聞いていますが。

大野 何度か視察に行きましたが、地域の規模とか人口の違いが大きく直接あてはめるには問題があると感じました。

三瀬 私も青年部の時には共同店舗を視察しましたが、現在のようには危機感のない時でしたからさほどには考えていませんでした。

今は転機の時だと思っています。チャンスと前向きに考え、積極的に取り組む事が大切だと思います。

大野 地域活性化に対する企業の貢献は、雇用と消費だと考えます。肱川町には働く所がないと言われますが、企業の積極的な雇用対策、消費の環境整備が必要だと思います。

山口 町の中心地に人が住めるような対策が必要だと思います。住民意識の変化もあると思うのですが、土地の造成も今後は不可欠だと思います。

久保田 道野尾には老人福祉施設が建設中であり、大駄場には風の博物館が建設の予定ですが、若い人に魅力のある町づくりが必要だと考えます。

後継者、特に長男であっても都会に一度就職したら帰って来ないのが現状ですから……。宅地の造成はぜひとも必要だと考えます。

三瀬 若い人が住み、人も増え



大野青年部長

れば活気も出てくると思います。また、消費者対応に関する情報も増えてくると思います。

—— 若い人に魅力のある町づくり、地域づくりでの活性化が望まれますね。

企業の発展は積極的な姿勢で対応

—— 最後になりましたが、厳し



右から松田局長、富永婦人部長、三瀬の各氏

い時代への対応を含めて今後の経営方針、抱負をお聞かせ下さい。

富永 皆さんのそれぞれの意見を聞かせていただき大変参考になりました。私自身は経営には直接関係していませんので、婦人部活動を通して協力して行きたいと思っています。

三瀬 今後一層厳しくなると思います。何事にも努力を惜しまずダムの問題にしても可能性にかけて前向きな姿勢で対処したいと考えています。

山内 消費者ニーズの変化に対応した多品種少量化で、良質の商品の開発、改良を重ね要望に応えたいと思います。

山口 まず住民の方に仕事の内容を知ってもらう事が一番です。それから従業員の雇用対策、企業発展のための経営努力も積極的に続けて行きたいと思っています。

大野 これからは本当に必要な物が求められる時代です。そのためには事業の改革、改善を図って行かなければと考えています。

松田 事務局長として一年間経ちましたが、商工会だけでは進めら



富永婦人部長



右から山内、山口、大野青年部長、浜田委員長の各氏

れない問題も多いと思います。

異業種交流や各種団体など組織活動の場においてみんなの意見を聞く事が大切であり必要であると考えます。

久保田 皆さんそれぞれの意見を聞かせていただいたが、商工会としても会員のための活性化対策に努力して行きたいと考えています。ダム建設に関する具体的な問題も、行政と協議を重ねる商工業、会員の活性化のため積極的に対応して行きたいと思っています。

—— 業種によって対応は異なると思いますが、常に積極的な前向きな姿勢で企業経営の発展と地域活性化に努力してほしいと思います。

会員ニュース

新店舗華麗にオープン

鹿野川タクシー

去る平成四年十二月二十四日、鹿野川タクシー(代表者 岩田良一氏)が三瀬タバコさんの御好意により、店舗移転・新装オープン致しました。店舗面積は約二十五坪、店内は白を基調とした清潔で明るい造りになっています。

営業時間は午前八時三〇分より午後十一時頃迄だそうです。営業品目は、従来のタクシー、クリーニング、レンタルビデオに加え雑誌(週・月刊誌)・コミック、カップラーメン、コーヒー、タバコ等の自動販売機、各種ゲーム機(一回百円)と多種にわたり、「ビデオ、雑誌・コミックについてはお客様のご希望にお答え致します。」とのことでした。

また店舗内の一部を開放しタク



新装開店した店舗にて岩田良一氏

鹿野川バス待合所

クリーニング取次店開始

この度、鹿の川待合所様(村田善一さん)では、新しくシャレールクリーニング(本社松山)の取次店としての業務を始められました。毎日一便中継車が松山から来ますので遅くとも三日早ければ二日で出来上がることです。

カッターシャツ¥150、ズボン¥300、セーター¥300、ジャンパー¥500と格安な価格でクリーニングしていただけるそうです。近くは、サービスで配達もしていただけるようで、以前からやっておられる衣類、みやげ物、ペリカン便、共どもお気軽に立ち寄って御利用いただきたいとのことです。

今後ますますの発展を祈ります。

おいしい和菓子造り

を目指して

福栄堂菓子舗・福田永一郎

昨年六月、勤めていた菓子メーカーを退職して、家業である(文楽もなかをはじめ、おいしい和菓子でおなじみの)福栄堂菓子舗を継ぐべく、現在は店の手伝いをしております。

会社にいたのは約二年ですが、ほとんど営業で走り回っていましたので、お菓子づくりに関しては全く素人でございます。これから父に、一つ一つ教わっていくつもりですが、決して父の言葉が全てというわけではありませんので、常に、研究心・探究心を持って、おかしいと思えば直し、良いと思えば取り入れ、お菓子も店も、今より少しずつでも良くしていければと思います。

昨春秋には、私にお嫁さんがやってまいりまして、家の中がなごや

かになっていきますが、父の姿を見ている限り、私もいつかは嫁の尻にしかれる運命にあるのだと、懸念している次第です。

皆様、家族共どもどうぞよろしくお願いたします。



店舗前で福田永一郎さん

春夏秋冬

平成五年を迎えて、昨年のような金にまみれた暗い話は吹き飛ばし、今年こそは心豊かな良い年にしたいものである。

さて、正月を迎えても年々感動が薄れて来るように思える。年賀状を見ても印刷が多く、個人のメッセージを伝える言葉は少なくなった。子供の頃を思い出すと、年賀状を早く見たくて郵便受けを開けに急いで行ったものである。

お年玉も今では高額になり、昔のようにお金の値打ちを教える役目も終わったようだ。また、近所の仲間と外に出て、凧上げなどの正月の遊びをよくしたのだが、現代の子供にはそういった外で遊ぶ姿が見られなくなった。

気候の温暖化現象のためか、雪もめっきり降らなくなり、正月という気分を出せないでいるのかもしれない。

地球全体に何か大きな変化が起こっているようだ。世界中で地球環境が叫ばれているが、一番関心が無いのは日本人とされている。例えば、自動車のクーラー用のフロンガス等、日本は何も規制をしていないが、ドイツなどでは二年后に全車代用品に取り換えるという。いわゆる大気汚染対策である。日本人初の宇宙飛行士として宇宙に出た毛利衛さんのテレビ中継でも、大気汚染について詳しく述べていた。

身近な所で見ても、河川など見た目は綺麗に見えるが確実に汚れは進んでいる。そうなった原因には、何をしても金にならない。事は全て後回しにしてしまおう。また、反対に金さえ出せば何でも自由になると思い込む体質、全て自己中心に考えてしまっているのではないだろうか。

考えを変えなければ、世界中から取り残されてしまい、加えて自給自足の力もないためテレビなどで見る、飢えに苦しむ民族のような時代が目の前に迫って来ていることも避けて通れない現実問題である。

極論ではあるが、あまりにも幸せすぎる国、日本にこのような不吉な足音が聞こえて来るのは私だけだろうか……。



クリーニングの取次を始められた村田善一氏

赤岩の昔と今

肱川町赤岩 大本清光(76歳)

大勢の生徒が一度につめかけける登校下校時は渡守さんには喜ばれず、中には霜の朝大成瀬をぞぶつて登校する男生徒がいる。木枯しの吹く川原で震えながら待たされる生徒たちの姿を見て、

「岩づたいに橋を架けようや」という話になり、成るか成らぬか当ってみようと、有志が集ってもらった。

「お前ら金の工面はできとるのか」「その心配をしてみよう」

「それぐれえなことで人を集めて：せわしいのに：」

「何とかやってみよう」と話がまとまり、役場の応援も得て、宇都宮さんに設計を頼み、細いながら木の造の流れ橋ができることになった。

工事は着々と進んだ。最後の板張りの釘打ちを手伝う時のグループの喜びは例えようのないものだった。

この橋は夏の大水には必ず流れた。最初は二つに分けて兩岸へ流したが、左岸は具合が悪いので、



二度目からは右岸へ一本に流すことになった。流れる度に橋脚は高くなり、やがてコンクリートの橋脚になった頃は流れる回数も少なくなつた。

丁度その頃、中学校統合の話がもち上った。詳細は略すが今にして思えば大闘争が展開された。結局副知事(戒田敬之氏)の仲立ちで統合は成立した。その際の条件として赤岩に永久橋を架けることになり、学校は昭和三十五年名目統合した。お役所仕事では一年に橋脚一本程度のペースで、実質統合後三年たった昭和四十年八月二日「赤岩橋」として落成式、

通り初めの日を迎えた。板橋ながら通学や一般の通行の便益のための既成事実が赤岩橋の基礎になったことは間違いないが、完成してみると、当町の代議士毛利松平氏の功績を讃え、「あれは毛利橋じゃ」との声も聞かれた。事起こしをした、あの若者たちのことを思い出した人はあつたらうか。二十年近くも経てば、もう彼等の子どもが中学生になる頃

だった。彼等はそれぞれの道を選んで郷土を去り、時たま出会うと、往時をふりかえり、ひだる腹で走りまわった頃をなつかしむのである。

昭和十八年、当時県内一番大きいといわれた肱川村の誕生となり役場も鹿野川へ移った。引揚者を含めて二十世帯を越した赤岩には床屋、鍛冶屋、やどや、豆腐屋、一杯のみや、酒屋、なんでも屋、農協に駐在所と一通り軒を並べていたが今は十戸ばかり、家並みも歯抜けになつて往時を偲ぶよすがもなくなつた。

川原はむしろ干しや洗濯物で彩られ、おしめの洗濯と共に瓶づけをする母ちゃんたちで賑わつた。瓶の中にはハヤが一杯入つていた。子どもたちはこのハヤで育つた。

戦後の物不足にも川原には張りのあるさざめきがあつたが、今は立話する人の影もない。地元のもの知らん間に護岸工事が進み、いざという時川へ走り出ることもできない。川の浄化のために葦を植えるという時に肱川の葦は次第に生える場所を失っていく。庶民には不可解なこと、僅か半世紀の変化、隔世の観とはこんなことか。

おわり

※十一月号の文章中に「子あらい最中」とあるのは「子やらい最中」の誤りでした。お詫びして訂正致します。

独身カタログ



氏名 河野一也
年齢 三十歳
職業 パン・菓子製
造業

血液型 B型
趣味 テニス、野球

理想の女性 思いやりがあつてやさしい人(女優の安田成美さんのような人)

将来の夢 鹿生堂の後継者としてお客様に本当に喜んでもらえるパン・菓子を追求していきたい。

宇和高校を卒業後自衛隊に二年間入隊し、その後東京の菓子専門学校に入学、二年間勉強され昭和六十年に帰省されました。

現在は朝六時に起床、パン生地をこねて形を整え、焼き上げるまでの仕事をされています。給食がある時は、肱川、河辺、惣川への配達も日課になるそうです。

これからは今まで以上に、土産品のお菓子は町内の店頭で販売していただいて、食パン等の製造販売に力を入れて行きたいと話されました。

休日にはテニス、野球と大好きなスポーツで汗を流しておられます。商工会青年部にも加入され、同世代から「一也、一也」と慕われ、積極的に各種事業に参加されています。

お酒を飲むと陽気な一面が顔を出し、回りの雰囲気盛り上げ役を買って出るそうです。

将来は、結婚し家庭を持ち家業の鹿生堂を発展させて行きたいと言われました。今後ともよろしくお願い致します。

歳末連合大売出し

当選者発表

肱川クローバースタンプ会と歳末連合大売出し加盟店が行った歳末連合大売出しの抽選の結果、次の方がが特等、一等に当選されました。

おめでとございます。

【特等当選者】

古野翼(河辺村)

【一等当選者】

上田健太郎(犬返り) 亀田瑠梨(下鹿野川) 三好英里(上鹿野川) 谷本武治(大谷) 井上守(大和) 上原知エ子(大和) 和気拓(下鹿野川) 大塚操(大谷) 宇高幸典(大洲市) 二宮健太(下鹿野川) 和気敏(上嵯峨谷) 高木恵子(河辺村)

※特等当選者が一名のため、残りの二本につきましては今年歳の末大売出しの景品に繰り越させていただきます。



パン工場見学

一日研修もありました。昨年度の学級生も一緒に、パン工場見学と、テーブル・マナー講習会です。当日は20名余

手づくりパン教室の皆さんが、昨年12月10日に松山市へ1日研修に出かけました。その様子を郷部落の市川裕見子さんに紹介していただきます。

公民館女性学級の、手作りパン教室に、参加してみました。私にも美味しいパンが焼けるかなと、期待と不安で出席しました。一回目はバターロール、二回目はシュークリーム、最終回はクリスマスにあわせて、フライドチキンロールケパンです。講師の八島君代先生のわかりやすい説明もあって、こねて、たたいて、発酵させて、オーブンに入れてしばらくすると、こんがり、ふっくらパンの焼き上がり、試食の美味しかったこと。



手づくりパン教室



家で作って、みんなに焼きたてパンを食べてもらいたいと思っ
ています。
手作りパン
教室で新しい
友達ができ
きたことも、
大きな収穫
です。家庭
にはいると、
限られたつ
きあいにな
るので、私にとっては
喜ばしいことです。
また、12月10日には
一日研修もありました。
昨年度の学級生も一緒に、
パン工場見学と、
テーブル・マナー講習
会です。当日は20名余

りが、参加しました。
タカキベーカーリー西四国事業所の食パン製造ラインを見せていただきました。実際の製造は、早朝のため見ることはできなかったのですが、添加物は一切使用しないこと、衛生面には充分気をつけていることなど、ていねいな説明を受けて、パンのおみやげまでいただきました。
さて、いよいよ『シャトーテル松山』でのデイナーです。いつもより少しおしゃれをして、楽しみにしていました。
ナイフとフォークがちゃんと使えるかしら、緊張して味が分からないのではと心配してましたが、レストラン側のやさしく、丁寧な説明で、ゆっくり落ち着いて、味わうことができました。
これで、洋食の席に招かれても自信をもって、出席できます。正しいテーブルマナーを知っておくことはとてもいいことだと思います。家族にもぜひ体験しておいてほしいと思います。
これからも、公民館でいろいろな生涯学習の機会を作ってほしいと希望しております。

読書会からのお知らせ

- 雑談など交えながらの、気楽で楽しい読書会。本の好きな方、読書をする機会が少ない方など、お友達を誘って一度、参加されてみてはいかがでしょうか。お問い合わせは、肱川町公民館（上野）まで。
- 読書会について
- *年間、四回程度の集会。
- *一グループの会員は、10名以内。
- *グループで、同じ本を読み、感想などを話し合う。
- *現在のグループ
すみれの会（予子林）
コスモス読書会（中央・会員募集中）
- 新しいグループの誕生も期待しています。

あけましておめでとう
 本年も、よろしく
 おねがいいたします。
 肱川町公民館職員一同

会員募集 !!

休日の過ごし方

～学校週五日制の休業日～

子どもたちの生活にもっとゆとりを持たせていろいろな体験をさせよう。

教育の場は、学校だけでなく、家庭や地域も子どもたちを育てる大切な場であるから、子どもたちを家庭や地域に帰そうなどの主旨で始まった学校週五日制も五か月を経過し、各家庭や地域の方々のご理解と関係機関のご協力

順調にすべりだしております。

肱川町内の子どもたちも八幡浜教育事務所管内や愛媛県全域も、ほぼ同じような過ごし方をしておりませんが、家の手伝い、友だちと遊ぶの項目の率が高いことは、地域の特徴といえますが五日制の主旨からみて、より好ましい傾向といえます。

十一月の第二土曜日の肱川町内の調査でも九月とほぼ同じような過ごし方をしていようです。

三学期の休みの日は

一月九日

二月十三日

三月十三日 になります。

来年度も第二土曜日が休業日と

休日の過ごし方 (9月12日) 数字は%

	小学生			中学生		
	肱川町	八幡浜管内	愛媛県	肱川町	八幡浜管内	愛媛県
外出したか	家にいた	31.7	40.5	51.1	47.3	
	外出した	68.3	59.5	48.9	52.7	
どのように過ごしたか	家の手伝い	19.1	15.5	10.7	14.9	9.0
	家で自由に	26.3	26.0	29.4	36.9	40.0
	家族で小旅行など	9.2	12.4	15.0	4.3	4.3
	少年団、地域行事	1.2	7.5	6.3	1.4	1.8
	友だちと遊ぶ	38.2	28.9	28.0	33.3	34.9
	図書館などで勉強	0.8	1.8	1.5	0.0	0.9
	学習塾	0.8	1.4	1.9	3.6	1.8
	その他	4.6	6.5	7.1	5.7	7.3

なるのは続きますが、月に二回以上になることについては、まだ決まっています。

これからの社会の変化に主体的に対応して、心豊かにたくましく生きることができる人間の育成をめざして今後ともよろしくご理解とご協力をお願いします。

(大谷小 菊地)



公民館長退任ご挨拶

昭和六十二年一月一日より就任していただいておりました楮本公民館長が、平成四年十二月三十一日の任期満了をもって退任されました。

そのご挨拶を紹介します。

この度三学期の任期満了を機に六年間お世話になった公民館を、ひかせて戴きました。

何も分からぬ私が、大過なく任期終了を迎えることが出来た

学級生募集

～お四国学級第12組～

平成5年度開設の「お四国学級第12組」の学級生を次のとおり募集します。

- 対象 町内の55歳以上の男女
- 目的 四国88ヶ所を廻って心を洗いながら、四国内の主な文化財や地理、これからの生きがいについて研修します。
- 主催 肱川町公民館
- 定員 17名
- 実施時期 平成5年4月
- 申し込み方法 電話で公民館までご連絡ください。
(34-2307)
締め切り 3月30日

のは、有能な職員の方皆さん、やる気満々の分館役員の方皆さん、公民館のことなら、何をおいてもと協力下さった関係役員の方皆さんのお陰と、心より感謝しております。

しかし、何と云っても一番は、理解ある老人会や婦人会の方皆さんを含め町民の方皆さん方のお陰と感謝しております。

お四国学級、老人大学、わんぱく学級、町民運動会等の体育行事等楽しい事業をいっぱいやって参りました。しかし、殆どは私より前の方々が、発案企画実

行されて来た歴史あるもので、ただそれを継承してやってきたと云うだけでした。公民館を退くに当たって、公民館の活動のなかに、自分なりのカラーを、少しも出せなかつたこと、残念に思います。

新しい館長さんの下、肱川町公民館活動が益々躍進せんことを祈って、退任の挨拶と致します。

楮本 好勝

2月の行事予定表

2月	1	・肱川町防災の日	11	・消防出初式
	1	・特設人権相談	12	・農業委員会
	4	・肱川中少年式	19	・定例部落長会
	5	・行政相談	21	・肱川町長選挙
	5、22	・心配ごと相談	下旬	・観光協会総会
	7	・小学校学芸会(中野、正山)	3月1日	・税金等出張受入れ
	9	・森林組合総代会		
納税相談・2/18~3/10、税務署の出張相談は2/19、出張相談2/17午前予子林・午後岩谷、3/5午前大谷・午後山榎、3/11午前正山				

2月の日曜・祝日当直医

日	当直医	電話
7日 (日)	高橋医院 (五十崎町)	44-2010
	肱川医院 (大洲市菅田)	25-2915
11日 (木)	佐々木外科医院 (五十崎町)	43-0101
	三瀬医院 (大洲市八多喜)	26-0003
14日 (日)	曾根医院 (内子町)	44-2801
	町野医院 (大洲市森山)	27-0002
21日 (日)	芳我外科医院 (内子町)	44-2560
	岡部クリニック (大洲市片原町)	24-4375
28日 (日)	堀川医院 (内子町)	43-0555
	安達医院 (大洲市中町)	24-2535

※変更になる場合がありますので前もって連絡してからお出かけ下さい。

救急病院

曜日	病院名	電話
月・火	大洲市立病院	24-2151
水	加戸病院	24-5101
木～日	大洲中央病院	24-4551

★★★★★
ごめいふくを
お祈りいたします
★★★★★

中居谷 藤原シゲミさん(79歳)
道野尾 上甲チヨセさん(82歳)
下敷水 森 政雄さん(76歳)
藤野原 藤田須恵美さん(67歳)

◎◎◎◎◎
ご結婚おめでとう
います
◎◎◎◎◎

富永 典継さん(肱川町月野尾)
片山 知美さん(肱川町大和)

☆☆☆☆☆
お誕生おめでとう
います
☆☆☆☆☆

影地 富永真二さん
長男 裕貴ちゃん

◎行政相談

▽日時 2月5日(金)
午後1時30分～4時30分

▽場所 肱川町公民館

▽相談員 福田 保委員

※自宅相談も受け付けています。
☎三四二五〇八

相談日	担当相談員
2月5日(金)	福田 節子 保
2月22日(月)	角田 曙美

保健・衛生

◎幼児教室

日程	場所	時間
2月3日(水)	保健センター	午前9時30分～11時30分

◎1歳6か月児・3歳児健康診査

日程	場所	時間
2月4日(木)	保健センター	午後1時～2時

◎ムシ歯予防教室

日程	場所	時間
2月9日(火)	保健センター	午前9時30分～10時30分

◎健康づくり料理教室

日程	場所	時間
2月10日(水)	中津集会所	午前10時
2月17日(水)	予子林公民館	午後2時
2月23日(火)	大谷公民館	午後2時

◎2月の不燃物収集

▽収集日 2月16日(火)
(出すのは2月15日中に)

▽収集地区
予子林・岩谷・正山地区・見の
越・月野尾・京造・鹿野川・中
野(篠谷・滝山)・上森山・八重

◎不用犬回収日

▽日時 2月9日(火)

▽場所 保健センター
※印鑑をご持参ください。

人権相談所の開設

次のとおり人権相談所が開設されます。人権問題でお悩みの方は気軽に相談下さい。
日時 二月一日午前10時～午後3時

場所 肱川町公民館三階和室

相談ごと案内

▽時間 午後1時30分～4時30分
▽場所 肱川町公民館

◎心配ごと案内